



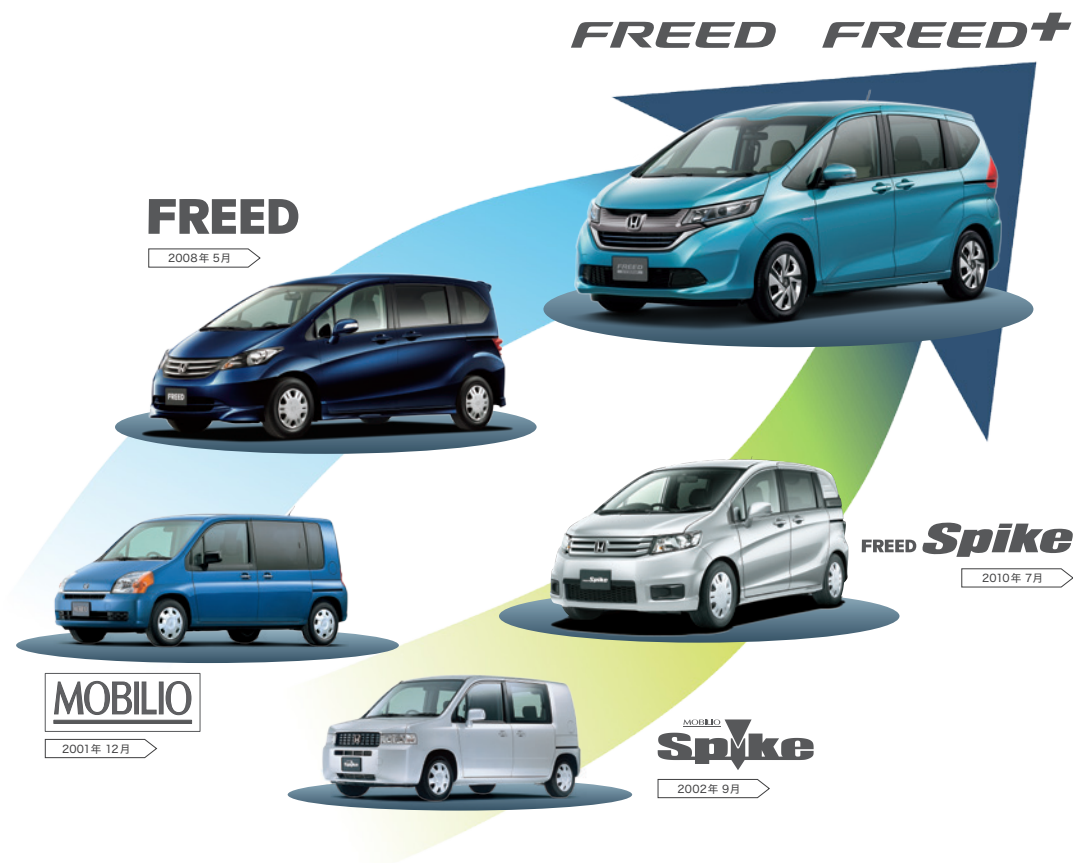
フリードとは？

コンパクトミニバン市場を切り拓いた フリードがいま、さらなる飛躍のときを迎えます。

革新的なスモールカーを創造し続ける一方、家族のカーライフシーンにミニバンという新しいスタイルを提案したHonda。2001年に誕生したモビリオは、そのふたつの大きな流れを融合した画期的な一台でした。コンパクトサイズのボディーに、大人がきちんと座れる3列シートの大空間を包み込んだそのカテゴリーをHondaはコンパクトミニバンと名づけました。

モビリオの斬新なコンセプトを受けついで、その考えをさらに進化させた先代フリードが誕生したのは2008年のこと。Honda独自の「低床・低重心」技術が可能にした驚きのひろびる空間は、運転しやすく取り回しのよいボディーサイズでありながら、フラットフロアを自由に移動できるフリーウォークスルーを可能にし、使い勝手と居心地のよさを兼ね備えたインテリア、トルクフルで軽快な走りと低燃費など、従来のコンパクトカーでは実現が困難だったさまざまな魅力をプラスオン。さらなる「ゆとりと使いやすさ」をもたらしました。同じボディーに2列のシートと広大なラゲッジスペースを備えて、趣味や遊びの幅広い用途に対応するフリード スパイクとともに、「コンパクト価値、空間価値、感動価値」をダイナミックなエクステリアデザインで包んだフリードシリーズは、発売と同時に多くのユーザーの皆さまから絶大な支持をいただき、日本の自動車市場にコンパクトミニバンという新たなカテゴリーを確立する原動力となりました。

そして、いま。コンパクトミニバンはまたひとつ、大きな飛躍のときを迎えます。先代フリードに数多くいただいた、ユーザーの皆さまからの真摯な声にひとつひとつ耳を傾けて、大胆に生まれ変わった新型フリード / フリード+ (プラス)。その実力と大いなる可能性に、どうぞご期待ください。



新型開発の意図

「ちょうどいい」を、さらに一歩進める。

スモールカーとミニバンを融合させ、2001年にコンパクトミニバンのカテゴリーを創出したモビリオを起点とし、2008年に先代のフリードは誕生しました。2代目となる新型フリード / フリード+の開発コンセプトは、「いつでも、どこでも、だれでも7days Wonderful Mobility」です。ミニバンなのにコンパクト、コンパクトだけどミニバン。この相反する要素に加え、使い勝手や快適性の技術を、限られた空間の中にどれだけ知恵を絞って織り込むのか。また、それをスタイリングでいかにバランス良く見せるのか。これこそがフリード / フリード+というクルマに課せられた課題であり、それが最大の価値となっています。

パッケージ、デザイン、メカニズム。すべての要素を極限まで突き詰めてコンパクトサイズに凝縮する。誰が運転しても、もっと自在に使いこなせ、もっと自由に暮らしが広がる。そんな想いを新型フリード / フリード+に詰め込みました。

- いつでも | ひとりで使う平日から、多人数で楽しむ週末まで、一週間を通して一台でこなせること。
- どこでも | 日本全国、北海道から沖縄まで。街中でも郊外でも、取り回しや使い勝手で満足できること。
- だれでも | あらゆる人が積極的に選べるクルマであること。

このコンセプトを体現するために、新型フリードは、ファミリーユーザーやアクティブユーザー、さらに車いすをお使いの方など、多様なニーズに応えられるワンスタイリングとしながら、全部で16通りのバリエーションを設定しています。「ちょうどいい」という言葉が、まさに代名詞となったフリード。この「ちょうどいい」をさらに一歩進めてさまざまな魅力を加え、幅広いお客様すべてを笑顔にし、もっと自由に、もっと自在に暮らしを広げるクルマ。それが新型フリード / フリード+です。



開発責任者
田辺 正 (たなべ ただし)
(株)本田技術研究所 主任研究員

1990年、(株)本田技術研究所入社。
シビック、CR-X、CR-V、フィットなど数々の車種の設計を手がける。
2005年に初代フィット、2011年には4代目オデッセイのLPL代行をそれぞれ担当。
今回、2代目フリード / フリード+のLPLを務める。
趣味はアーチェリー。愛車はアコード、フリード。

コンセプト

1週間とおして「すべての人にちょうどいい」。



7days

Wonderful

Mobility

いつでも

どこでも

だれでも

生まれ変わったフリード / フリード+がめざしたのは、「いつでも」「どこでも」「だれでも」ちょうどいい、新世代のコンパクトミニバンです。

ウィークデーから休日まで、日本全国北から南まで、さまざまなライフスタイルを送るユーザーの誰もが

使いやすく、そしてデザインや走りにも満足できるクルマとは。

コンパクトなミニバンという、相反する要素を限られた空間の中で高次元に両立させたフリード / フリード+は、

先代フリードが築いた「ちょうどいい」をさらに進化させ、さらなる自由な暮らしを提供します。

「FREED」車名の由来：Freedom（自由）からの造語で、どこまでも自由な発想で追求めたいという想いに加え、Free（自由）+do（行動する）という意味合いも込めています。

フリード+とは：フリードのもつ基本価値（取り回しの良さ、コンパクトサイズなど）に加えて、新たな使い方や利用シーンを創造する独創的な機能を「プラス」することで、クルマのある生活に新たな可能性をもたらしたいという想いからフリード+とネーミング。

いつでも

毎日の暮らしのなかで、スペシャルな休日だって、使えて遊べて大活躍！

ご近所のお友達を
みんな誘って
サッカーの練習場へ。



■ さらに広くなった室内空間

詳しくはP.11

■ 最大7人乗れる3列シート車*の
「フリード」(2列目6:4分割タンブルシート車)

* サイドリフトアップシート車を除く。

詳しくはP.16

保育園まで
子どもたちの送り迎えが
日課です。



■ 運転しやすいコンパクトボディー

詳しくはP.11

■ 日々の安心をサポートする
Honda SENSING

詳しくはP.30

ときどきは、キャンプで
楽しい週末。



■ シーンに合わせて、
自在なシートアレンジ

詳しくはP.12

■ 趣味の道具をたっぷり積める
2列シート車の「フリード+」

詳しくはP.17

休日は、気の合う仲間と
ドライブ旅行。



■ ロングドライブが楽しくなる
軽快でスポーティーな走り

詳しくはP.23

■ 会話が弾む高い静粛性

詳しくはP.28

どこでも

北も南も、狭い道でもハイウェイでも、ニッポン全国楽しく走れる！

たとえば、
住宅街の狭い路地。
すれ違いもラクラク。



■ 死角の少ない良好な視界 [詳しくはP.13](#)

■ ますます便利になった
Honda インターナビ [詳しくはP.15](#)

雪道も、山道も
タフに走れる
頼れるヤツ。



■ コンパクトミニバン初*の
ハイブリッド4WD車を
ラインアップ。

* Honda調べ。

[詳しくはP.25](#)

ゆとりがあるから、
ハイウェイに
乗っても安心。



■ 多人数乗車でも力強い加速性能

■ ハイブリッド車はミニバン
トップレベル*の低燃費 [詳しくはP.23](#)

■ 安心して走れる直進安定性 [詳しくはP.26](#)

* 6人乗りミニバンとして。2016年9月現在。Honda調べ。

駐車スペースが
少しぐらい狭くても、
余裕です。



■ 小回りのきく最小回転半径 [詳しくはP.11](#)

■ 最小限のスペースで乗降できる
両側スライドドア [詳しくはP.15](#)

だれでも

この一台を、世代をこえたすべての人の輝くライフステージへ！

家族で、仲間と、
ワイワイ乗るのが
大好きだ。



- 3列シート*で多人数乗車に対応
- ナチュラルなモダン空間で、
落ち着ける

* サイドリフトアップシート車を除く。

FREED

詳しくはP.16

趣味に、レジャーに。
クルマは自分のために
使い倒す主義だ。



- たっぷり荷物を積める
ひろびろラゲッジスペース
- アクティブな使い方に応える
マルチな室内空間

FREED+

詳しくはP.17

介護する人される人、
どちらにも
快適と安らぎを。



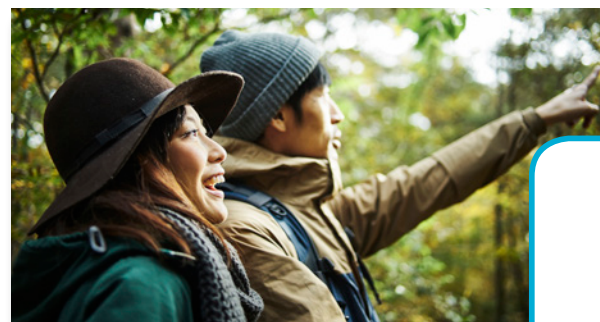
- 「車いす仕様車」をはじめ、
福祉車両が充実のラインアップ

福祉車両
ラインアップ

フリード ・ サイドリフトアップシート車
・ 助手席リフトアップシート車
フリード+ ・ 車いす仕様車

詳しくはP.22

使い方によって
私たちのクルマを
選びたい。



- スタイリッシュで個性的な
エクステリア
- ワンスタイリングで全16通りの
バリエーション

詳しくはP.19

詳しくはP.8

「すべての人にちょうどいい」フリード / フリード+の魅力をご紹介します。

毎日快適、便利！

さまざまなシーンに対応する、
多彩なシートアレンジ。

前後左右だけでなく上下にも広い
超低床ラゲッジスペース。

すみずみまで気配りが行き届いた
ユーティリティー装備。

ウォークスルーもしやすい
**2列目シートの
ロングスライド。**^{*1}

コンパクトミニバンクラストップ^{*2}の
ひろびろ室内空間。



高い質感のインテリア。

こだわりの「走り」！

ハイブリッド車はミニバントップレベル^{*3}
27.2km/L^{*4}の低燃費
を達成。

高速道路も安心して走れる
直進安定性。

多人数乗車でも、
力強く安定した走り。



ドライブでの会話が弾む
高い静粛性。

運転しやすい！

圧迫感のないコンパクトサイズで、
取り回ししやすい。

室内が明るく運転しやすい、
ひろびろ視界。



ラクラク運転できる、
最小回転半径5.2m。

先進の安全運転支援システム
「Honda SENSING」^{*5}
を搭載。

多彩なバリエーション！

ワンスタイリングで選べる
全16通りのバリエーション。

ファミリーにぴったり
3列シート車^{*6}のフリード。
アクティブな人には
2列シート車のフリード+。

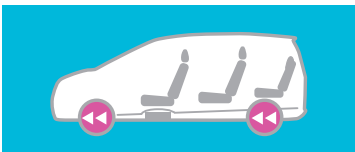
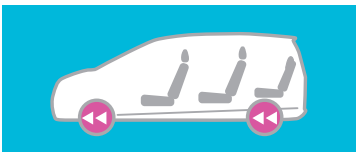
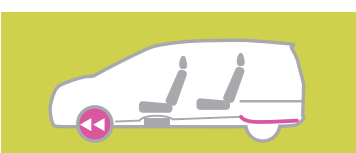
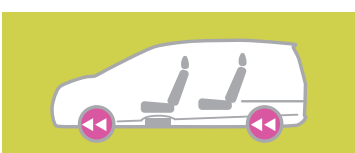
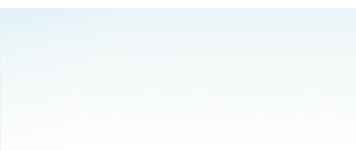
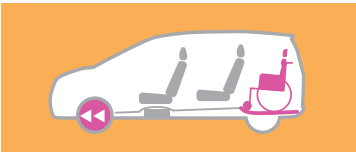
コンパクトミニバン初^{*7}の
ハイブリッド4WD車
をラインアップ。



車いす仕様車にも
ハイブリッド車を設定。

バリエーション

使い方と遊び方を比べて選べる、全16通りのバリエーション。

		ハイブリッド車		ガソリン車	
		FF	4WD	FF	4WD
FREED	 3列シート車 6人乗り				
	 3列シート車 7人乗り				
FREED+	 2列シート車 5人乗り				
FREED 福祉車両	 サイドリフト アップシート車 4人乗り				
	 助手席リフト アップシート車 6人乗り				
FREED+ 福祉車両	 車いす仕様車 5人乗り (車いす乗車時6人乗り)				

シートアレンジ

進化したシートアレンジで、さらに快適・便利な室内空間を。

FREED

3列シート車*



■ 1列目・2列目アレンジモード

2列目シートを後ろにスライドして1列目シートを倒せば、足がのびせる休憩スペースに。



■ 2列目・3列目アレンジモード

2列目シートを前にスライドして倒せば、さらにパーソナルなくつろぎスペースに。

その他の主なシートアレンジ

■ 2名乗車+最大ラゲッジモード

詳しくはP.12

* サイドリフトアップシート車を除く。

FREED+

2列シート車



■ おやすみモード

前席を前にスライドして後席を畳み、シートバックボードをセットすれば、大人2人がゆったり横になれるスペースが出現。

その他の
主なシート
アレンジ

■ ノーマルモード

■ ハーフラゲッジモード

■ ビッグラゲッジモード

■ ロングラゲッジモード

詳しくはP.12

- P11 ■ **パッケージ**
ボディーサイズを大きく変えることなく、さらに広く、使いやすくなった室内。
●小回りのきく最小回転半径。
- P12 ■ **ユーティリティー_01**
多彩なシートアレンジで、シーンに応じたフラットスペースを確保。
【フリード】 ●ヒップポイント間距離拡大とスライド量増加により、さらなるフラット化。
【フリード+】 ●「ダブルフォールダウン機構」により、フルフラット化を実現。
- P13 ■ **ユーティリティー_02**
明るく運転しやすい、誰もが快適な室内空間。
●独自のフロントウィンドウ形状により、視界を大幅に拡大。
●前方視界をさらに拡大するフロントピラー形状。
●家族の表情を確認できる室内確認用ミラー。
●1列目シートの乗り心地と2列目シートの膝まわり空間拡大を両立。
●小柄な方でも適切なポジションを取れる運転席ハイトアジャスター。
●まぶしい光を軽減するロールサンシェイド*。
* タイプ別設定。
- P14 ■ **ユーティリティー_03**
使い方を自由に考えられる、驚きのラゲッジスペース。
●超低床化により、広大な荷室容積を確保。
●使い方自在のナットにより、荷室をカスタマイズ。
●快適な車中泊が可能なフラット空間。
●荷物を分けて置けるアンダーラゲッジスペース。
- P15 ■ **ユーティリティー_04**
すみずみまで気配りが行き届いたユーティリティー装備。
●考え抜かれた収納の数々で、使い勝手を向上。
●さらに乗り降りしやすくなったスライドドア。
●新機能を追加し、ますます便利になったHonda インターナビ*。
* タイプ別メーカーオプション。
- P16 ■ **インテリア_01**
多様なシーンにマッチする3列シート車*のフリード。
●自然素材の質感が感じられるナチュラルなインテリア。
●見ても、さわっても心地よいシートファブリック。
* サイドリフトアップシート車を除く。
- P17 ■ **インテリア_02**
アクティブライフを支える2列シート車のフリード+。
●使える「ツール感」をイメージさせるインテリア。
●タフさと心地よさを両立したシートファブリック。
- P18 ■ **インテリア_03**
1ランク上のここちよさを実現する、さまざまな演出。
●スタイリッシュなメーターで、視界と使い勝手を向上。
●メーターなどの照明色を、自由にカスタマイズ。
●プラズマクラスター技術搭載*フルオート・エアコンディショナー。
●1ランク上の「おもてなし」を演出するイルミネーション。
* タイプ別設定。
※プラズマクラスターマーク及びプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

- P19 ■ **エクステリア_01**
コンパクトミニバンを超える、躍動感と機能性を融合したエクステリア。
●コンパクトミニバンらしさのその先へ。
●「いい顔」をめざしたフロントビュー。
●伸びやかさと適度な緊張感を感じさせるサイドビュー。
●機能性とパーソナル感を表現したリアビュー。
- P20 ■ **エクステリア_02**
ディテールに気配りのひと工夫を加えて、機能と魅力をプラスオン。
●高い機能と「目力」を感じさせる精悍さを両立。
●横基調デザインでドライバーズカーらしさを強調。
●新開発のカバー構造でサイドビューがより魅力的に。
●機能性を追求しながら、足もととの表情も一新。
- P21 ■ **カラーラインアップ**
全タイプに9色のボディーカラー。インテリアは個性に合わせたラインアップ。
●Body Color
●Interior Color
- P22 ■ **車いす仕様車**
スロープ付きの車いす仕様車を、ハイブリッド車 / ガソリン車に。
●介護する方、される方を、わけ隔てなく。
「だれでも」快適フリード+に車いす仕様車をご用意。
●前倒しも可能なスロープで、使い勝手が向上。
●車いすの方のつま先が入る空間を確保。
●専用ヒーターダクト*もご用意。
[このほかの福祉車両ラインアップ]
* 特許出願中 (2016年8月時点)。
- P23 ■ **パワートレイン_01**
独創のSPORT HYBRID i-DCDを、コンパクトミニバンに専用セッティング。
●SPORT HYBRID i-DCD*1の力強い走りとともに、ミニバントップレベル*2の低燃費を実現。
●おおぜい乗ってもゆとりの走りを生む、専用設定ギアレシオ。
●3つの走行モードを使い分け圧倒的な低燃費と力強い走りを両立。
*1 i-DCD : Intelligent Dual Clutch Drive (インテリジェント・デュアル・クラッチ・ドライブ)
*2 6人乗りミニバンとして。2016年9月現在。Honda調べ。
- P24 ■ **パワートレイン_02**
完成度の高いハイブリッド車。軽快な走りのガソリン車も設定。
●ハイブリッド車の多バリエーション化をめざして、
IPU (インテリジェントパワーユニット)を1列目シート下へ。
●重希土類元素を使用しないネオジム磁石をハイブリッド用モーターに採用。
●軽快な走りと低燃費のガソリン車。
●エンジン各部のフリクションを低減。
- P25 ■ **リアルタイムAWD**
リアルタイムAWDを新たに採用。コンパクトミニバン初*のハイブリッド4WD車も登場。
●フリード / フリード+に専用セッティングした電子制御リアルタイムAWD。
●4WD車に最適化したハイブリッドシステム。
* Honda調べ。

- P26 ■ **シャシー_01**
ドライビングの楽しさと安心感をともに高めるシャシー。
●おおぜい乗っても快適走行。
●高品位な乗り味を追求。
●コーナリングの安定性もアップ。
●荒れた路面でも安定した乗り心地。
●キビキビ感と落ち着いた走りを両立。
- P27 ■ **シャシー_02**
より心地よく、使いやすく、メカニズムを細部までブラッシュアップ。
●ハンドリングを楽しく、ラクに。
●運転が楽しくなるブレーキフィール。
●ハイブリッド車のブレーキを大径化。
●ホイールにも静粛化のひと工夫。
●低燃費と走りを足もとでも両立。
●広く低いラゲッジスペースのために。
- P28 ■ **ボディー_01**
すべてのバリエーションを同じ安心と快適で充たす「マルチ・シェル骨格」を採用。
●ボディーのしっかり感が大きく向上。
●空気の流れをきめ細かくチェック。
●静かさにも、多彩なアプローチ。
●ゆとりと安心を同時に向上。
●フロアはより低く、安心感はより高く。
- P29 ■ **ボディー_02**
乗員はもちろん相手車両や歩行者までを視野に入れて、お客様の安心を追求。
[Honda独自基準による安全]
●運転のしやすさを損なうことのない構造に。
●ハイブリッド車のIPUも入念に保護。
●リアフレームの材質と構造を効果的に強化。
●衝撃吸収構造による、歩行者傷害軽減ボディー。
●車いす仕様車のシートベルトを装着しやすく。
- P30 ■ **Honda SENSING**
Safety for Everyone.「事故に遭わない社会」の実現をめざして。
●先進の安全運転支援システム。Honda SENSING*
* タイプ別設定。

パッケージ

ボディーサイズを大きく変えることなく、さらに広く、使いやすくなった室内。

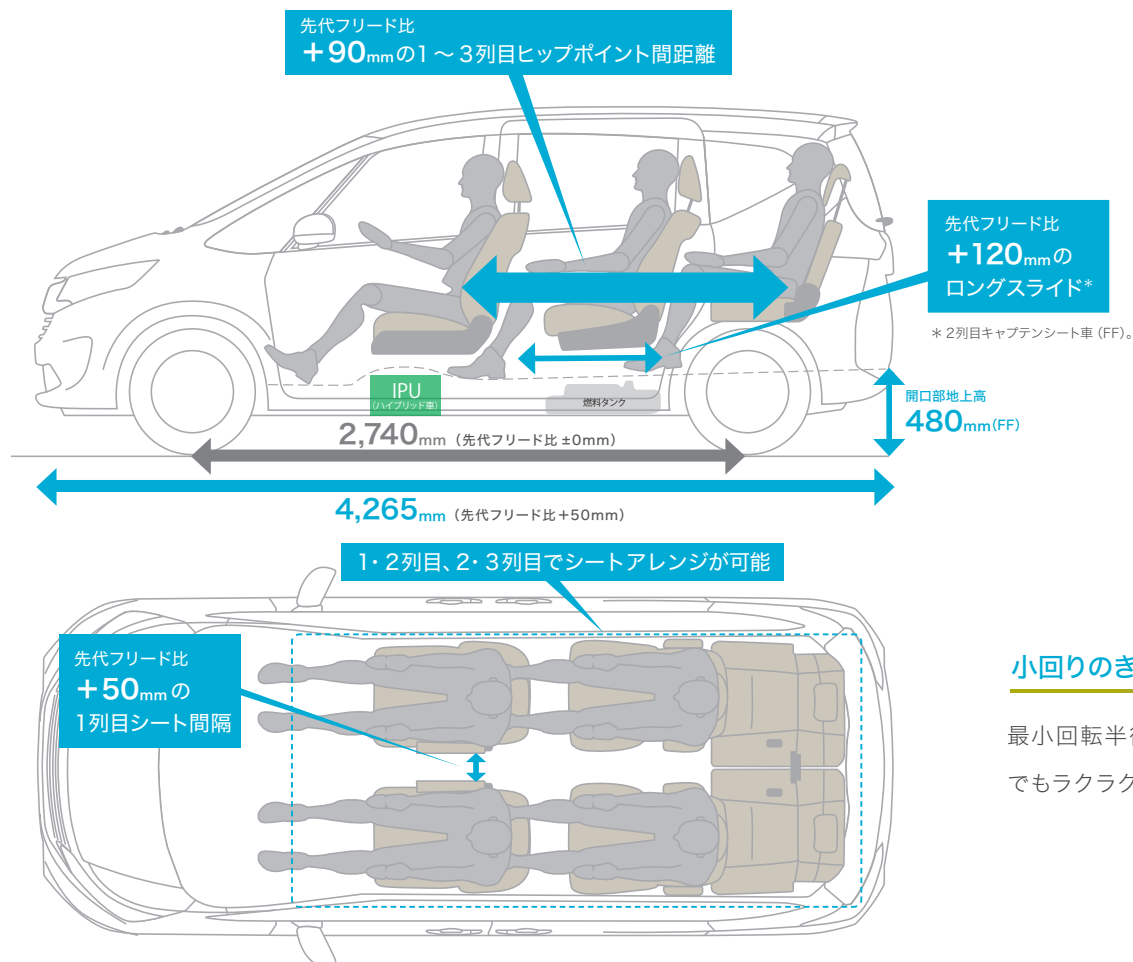
フリード / フリード+は、運転しやすさをキープしながら、さらに広く快適な車内空間を確保。

多人数乗車に対応する3列シート車のフリード*、2列シート車で広大なラゲッジスペースを持つフリード+、

そして充実した福祉車両といった多彩なバリエーションを、ひとつのモデルで実現しました。* サイドリフトアップシート車を除く。

FREED

- 1～3列目ヒップポイント間距離を先代フリードより90mm拡大。全列で大人が快適に。
- 2列目シートスライド量を先代フリードより120mm拡大*。多様なシートアレンジが可能に。
- フラットフロア化とカップルディスタンス拡大で、ウォークスルーしやすく。

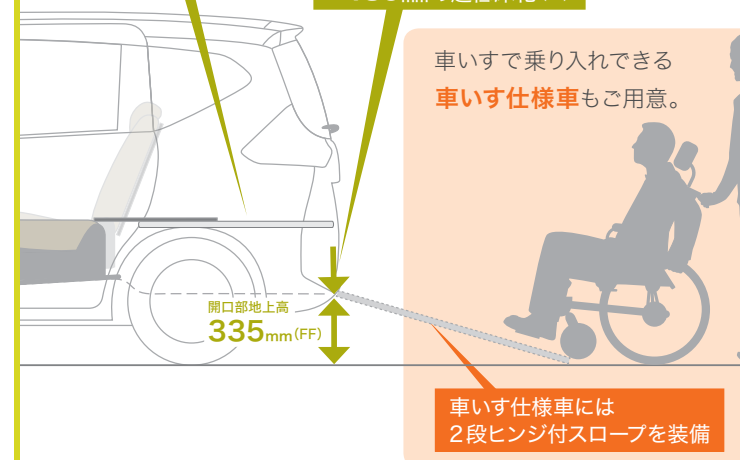


FREED+

- 上下で分割可能、超低床化した使い勝手のよいラゲッジスペース。
- オプションパーツを固定できるユーティリティナット。

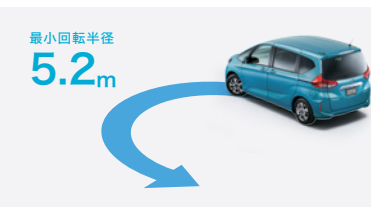
ラゲッジを上下に区切ったり車中泊も可能な
荷室用ユーティリティボード

先代フリード スパイク比
-185mmの超低床化 (FF)



小回りのきく最小回転半径。

最小回転半径は5.2m。都市部などの狭い道路
でもラクラク運転ができます。



FREED

●ヒップポイント間距離拡大とスライド量増加により、さらなるフラット化。

1～3列目ヒップポイント間距離を先代フリードより90mm広げ、2列目シートスライド量をさらに増加させたことにより、

1列目・2列目と2列目・3列目でシートアレンジが可能となりました。

2列目キャプテンシート



1列目・2列目アレンジモード



2列目・3列目アレンジモード



2名乗車+最大ラゲッジモード



2列目ベンチシート
(6:4分割タンブルシート)*



1列目・2列目アレンジモード



2列目・3列目アレンジモード



2名乗車+最大ラゲッジモード



* タイプ別設定。

FREED+

●「ダブルフォールドダウン機構」により、フルフラット化を実現。

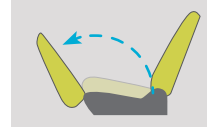
後席の座面を前方に跳ね上げ、背もたれを前倒しするダブルフォールドダウン機構により、

厚みのある快適なシートクッションを維持したまま、フルフラット化を実現。

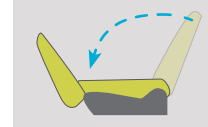
おやすみモードでは2人並んでくつろげるフラットな大空間が広がります。

ダブルフォールドダウン機構

①座面を前方に跳ね上げます



②背もたれを倒して収納します



ノーマルモード



ハーフラゲッジモード



ビッグラゲッジモード



ロングラゲッジモード



おやすみモード

独自のフロントウィンドウ形状により、視界を大幅に拡大。



外観のポイントにもなっている特徴的なルーフ形状により、ドライバーの見上げ角を大幅に向上。赤信号停車時の信号確認など、さまざまなシーンで快適な運転を実現します。

前方視界をさらに拡大するフロントピラー形状。



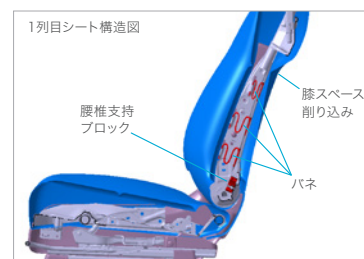
大きなフロントコーナーウィンドウを備え、さらに細くしたフロントピラーにより、斜め前方視界を向上。運転に安心感をもたらすとともに、開放的な室内空間を実現します。

家族の表情を確認できる室内確認用ミラー。



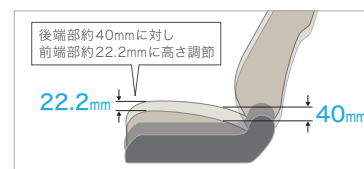
ルームミラー上部に、運転席から乗員が見渡せる室内確認用ミラーを装備。ルームミラーからの少ない視線移動で家族やゲストの様子を確認できるほか、運転時の死角を低減できる効果もあるため、左右巻き込み確認もしやすく、安全運転に貢献します。

1列目シートの乗り心地と2列目シートの膝まわり空間拡大を両立。



腰を面で支え、背中を3本のバネで支える1列目シート構造により、シートバックのクッション材の厚みを拡大しながら、シートバック背面を前方へ削り込むことが可能になりました。これにより、1列目シートの乗り心地向上と2列目シートのニースペース拡大を両立しています。

小柄な方でも適切なポジションを取れる運転席ハイトアジャスター。



シート座面を上方に調節したときに、座面後端部よりも、座面前端部の調節量を少なくすることで、膝裏への圧迫感を緩和し、より快適に運転できるようにしています。

まぶしい光を軽減するロールサンシェイド*。



スライドドアウィンドウには、まぶしい光を軽減し、心地よい車内空間をもたらすロールサンシェイドを装備。ロール式なので、開け閉めも容易にできます。

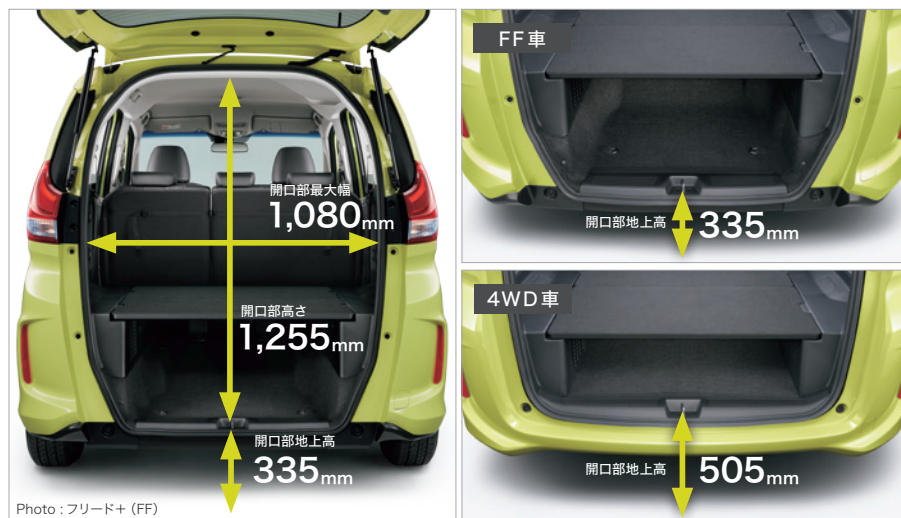
* タイプ別設定。

FREED+

フリード+のラゲッジスペースは、「ユーザーが自分で使い道を自由に考えられる」ことをテーマに設計。極限まで無駄な部分を削り取り、隅々まで自在に使える空間を確保しました。また、開口部の地上高を335mm*まで下げたことにより、重い荷物が積みやすく、背の高い荷物も乗せられます。*FF。

超低床化により、広大な荷室容積を確保。

先代フリード スパイクに比べて-185mm*¹の超低床化を実現した荷室は、フロアが低く、フラットで隅々までスクエアな形状のため、26インチの自転車を2台積載できる*²など、さまざまなモノを自在に積むことができます。*1 FF。*2 自転車の形状、サイズ等によっては積めない場合があります。



使い方自在のナットにより、荷室をカスタマイズ。

荷室左右のサイドライニングにそれぞれ10カ所、M6ボルトを取り付けられるナットを設定。荷室を自在にカスタマイズできるほか、ディーラーオプションのスライドレールシステムやユーティリティフックなどを取り付けられます。



快適な車中泊が可能なフラット空間。

前席を前にスライドして後席を畳み、シートバックボードをセットすることで、大人2人がゆったりとくつろげるフラットスペースが出現。快適な車中泊を楽しむことができます。



荷物を分けて置けるアンダーラゲッジスペース。

広大なラゲッジスペースは荷室用ユーティリティボードで2段に分割することが可能。汚れものを分けて収納するなど、自由な使い方ができます。



考え抜かれた収納の数々で、使い勝手を向上。

乗る人それぞれが手の届きやすいところに、さまざまな収納装備を配置。数はもちろん、使いやすさやデザインにも気を配りました。



インパネトレイ

奥側にくぼみを設けて小物の取り出しやすさに配慮。スマートフォンが置ける奥行きがあります。



インパネアップボックス

ボックスティッシュや小物が収まる容量を確保しつつ、すっきりとしたデザインです。



センターテーブル*

耐荷重3kgの引き出し式テーブル。使わないときはコンパクトに収納でき、ウォークスルーが可能です。



シートバックアップポケット*

スマートフォンや小物、ゲーム機などを気軽に収納できます。運転席・助手席に装備。



コンビニフック（運転席 / 助手席アームレスト*）

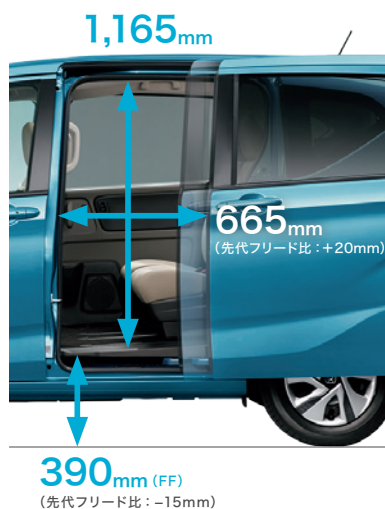
ちょっとしたお買い物の際に、重宝するフックです。
（特許出願中（2016年8月時点））

* タイプ別設定。

さらに乗り降りしやすくなったスライドドア。

先代フリードより開口幅を20mm プラスし、ステップ幅を広くしたことなどにより、乗り降りがさらに快適になり、3列目シートへアクセスしやすくなりました。また両側パワースライドドア*は、ハンドルをわずかな力で引くだけで開閉が行えるイージーオープンドアハンドル機構を採用しています。

* タイプ別設定。



新機能を追加し、ますます便利になったHonda インターナビ*。

料金案内情報や音声ガイド音源など、ルートに関わる情報をすべてダウンロードする「鮮度」の高い道案内を実現。サーバーにある最新の情報で道案内を行うため、車載の地図では未開通の経路であっても案内が可能です。また、過去に立ち寄った場所を簡単に振り返ることができる「立ち寄り履歴100」など、新機能を多く搭載しています。* タイプ別メーカーオプション。



「鮮度」の高い道案内

● Apple CarPlayに対応。

スマートフォンで目的地を設定し、クルマに乗り込んですぐにルート案内を開始するなど、さまざまなスマートフォン連携を可能にするApple CarPlayに対応しています。



● 交通信号の情報を表示し、安全で円滑な走行をサポートする

信号情報活用運転支援システム*1。

都道府県警察が整備している信号情報活用運転支援システムに対応。道路に設置された高度化光ビーコンから得られる複数の信号予定情報と、自車の位置・速度の情報に基づき、「信号通過支援」「赤信号減速支援」「発進遅れ防止支援」の表示を行い、安全で円滑な走行をサポートします*2。対象となる交差点は5,702ヵ所以上にのぼり、順次拡大中です。

*1 ディーラーオプションのVICS光ビーコンユニットが必要です。 *2 特許取得済（2016年8月時点）。



信号通過支援

■あくまでも運転者に情報提供するための補助機能です。常に周囲の状況を確認し、安全運転を心がけ、走行してください。 ■あらゆる状況で動作する機能ではありません。サービス提供路線であってもサービスされない区間や、工事等でサービスしていない場合、また押しボタン式信号などサービス対象外の交差点があります。

FREED

休日の多人数での移動から、日々のお買い物や子どもの送り迎えまで、さまざまな使用シーンに対応するフリードは、リゾートのようなリラックスできる空間をめざし、見ても触れても心地いいファブリックやぬくもりを感じるリアルな木目調パネルなど、こだわりの質感を高次元にバランス。気持ちのいいナチュラルなインテリアと隅々まで有効活用した気配りいっぱいのユーティリティ装備で、家族みんなが笑顔になれる空間を実現しています。



Natural Modern Interior



自然素材の質感が感じられるナチュラルなインテリア。

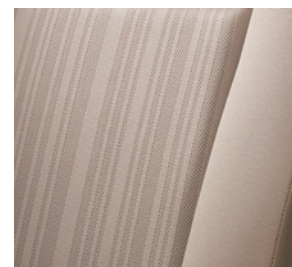
ナチュラルで心地よい空間を演出するため、本物の木のような質感を表現するマットな木目調パネルをインストルメントパネル部に使用*。ウォームトーンのカラーコーディネートで、家族の笑顔を誘います。

* タイプ別設定。

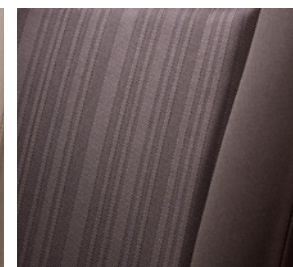


見ても、さわっても心地よいシートファブリック。

見る角度によって表情が異なるストライプ柄によって、豊かなシート形状を表現。色の異なる複数の糸をミックスすることで、シートの汚れを目立たなくしています。



ベージュ
シート表皮：ファブリック



モカ
シート表皮：ファブリック



ブラック
シート表皮：
プライムスモース、ファブリック

明るいクリーム色で、爽やかな雰囲気や室内空間に与えます。

深みのある濃い茶色で、やさしさや暖かみを感じさせます。

ステッチ入りのプライムスモースをドアライニング部にも採用。上質な室内空間としています。

primesmooth

プライムスモース：しっとりとした質感の素材。上質な室内を演出するとともに、汚れやシワに強い機能性の高さも魅力です。

FREED+

フリード+のインテリアは、日常使いから休日のレジャーまで、さまざまな夢が広がる空間をめざし、幅広い使用シーンを想起できる「ツール感」を表現しました。立体的に見えるブロック柄のファブリックやハイコントラストなメタル表現、そしてモノトーン基調のインテリアカラーにより、フリードとは異なる世界観を表現しています。



Wonder Pack Interior



使える「ツール感」をイメージさせるインテリア。

ハイコントラストなメタル調パネルをインストルメントパネル部に使用*。モノトーン内装をクールに引き締める高い質感により、力強くしっかりとしたツール感を演出します。* タイプ別設定。



タフさと心地よさを両立したシートファブリック。

柄が見え隠れする効果を織り込んだブロック柄のメイン材とブラックのサイド材のコンビネーションにより、かっちりとしたツール感を強調しています。



ステッチ入りのプライムスムースをドアライニング部にも採用。上質な室内空間としています。

スタイリッシュなメーターで、視界と使い勝手を向上。

前方の運転視界を向上させるため、メーターを薄型化。ワイドでスタイリッシュなデザインとしました。さらに遠方へ配置することで、ドライバーが少ない視線と焦点移動でメーターを確認できます。



※メーター 類は撮影のため点灯。

メーターなどの照明色を、自由にカスタマイズ。

メーターとエアコンコントロール部の照明は連動し、複数の色から選択可能。その日の気分や乗る人によって、インストルメントパネルの印象を変えることができます。また、エアコンの温度設定は0.5刻みで行うことができ、車内のコンディショニングをきめ細かに保ちます。

メーター 照明色を6色から選択可能

ブルー イエロー アンバー レッド ピンク パイオレット

エアコンコントロール部の照明色もメーターと連動。

照明色はアンバー

エアコン表示のアンサーバック機能

COOL側に回すと「ブルー」に変化 HOT側に回すと「レッド」に変化

プラズマクラスター技術搭載*フルオート・エアコンディショナー。

エアコン、送風に連動して作動し、空気の浄化や脱臭などの機能を持つプラズマクラスター技術を搭載したフルオート・エアコンディショナーが、車内を快適に保ちます。また、ガソリン車には蓄冷エバポレーターを搭載し、アイドリングストップシステムが

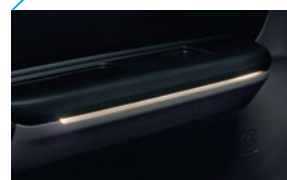


作動している間も冷風を持続し、快適性を高めます。*タイプ別設定。 ※プラズマクラスターマーク及びプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

1ランク上の「おもてなし」を演出するイルミネーション。

家族やゲストに心からくつろいでいただけるよう、インテリアの質感をさらに高める照明をさまざまな場所に配置しています。

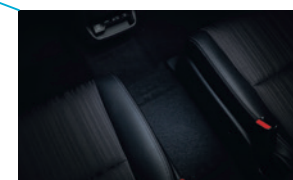
インテリアイルミネーション*1



車内をお洒落に演出するドアライニング部の間接照明。



インパネトレイ(助手席側)を照らす照明。



1列目のシート間を照らすウォークスルー照明。

パワースイッチ*2 照明



乗車時にドアオープンでスイッチ部の照明が点滅。走行中は赤く点灯します。



バニティミラー 照明*1



夜間などにバニティミラーを確認しやすくする照明です。

*1 タイプ別設定。 *2 ガソリン車は「パワースイッチ」に替わり、「プッシュエンジンスタート / ストップスイッチ」となります。



Honda Design

Dynamism and Functionality

ダイナミックなモノフォルムで好評をいただいた先代フリードのスタイリングを、Honda が拓いたコンパクトミニバンというカテゴリーの明日を見据えてどのように進化・発展させるか。新型フリード / フリード+が選択したエクステリアデザインのテーマは「Dynamism and Functionality(機能の詰まった躍動感)」でした。小さなボディーの中に多彩な能力(ファンクショナリティー)が凝縮され、さらにキビキビと軽快な運動能力(ダイナミズム)を持っている。表現したかったのは、ひと目でそんな印象が残るような大胆なフォルムと繊細なディテールです。

コンパクトミニバンらしさのその先へ。

最大3列シートのクルマとして、広そうに見えることは大切なこと。けれども、多人数での使いやすさばかりを強調するのではなく、メリハリのきいた凝縮感、走りを予感させる塊感、さらにひとりで乗るのもいいかなと思わせるパーソナル感など、いわばコンパクトミニバンらしさのその先にある、ドライバーズカーとしての魅力を磨きあげる方向で作り込みました。また、全タイプ同一のワンスタイリングで実現した、3列シート車、2列シート車、福祉車両という驚きのワイドバリエーションも、大きな特長のひとつです。

「いい顔」をめざしたフロントビュー。



フロントビューは、Hondaのアイデンティティともいえる「ソリッド・ウイング・フェイス」。優しさや強さなど、ある特定の方向性を強調するのではなく、より多くの人に「いい顔してるね」といわれるデザインをめざしました。ボンネットは安心感を強めるためにボリューム感を出し、良好な視界を確保するために左右をタテ方向に広げたフロントウィンドウも、表情に個性と勢いをプラスします。

伸びやかさと適度な緊張感を感じさせるサイドビュー。



ボリュームアップしたフロントまわりから続くサイドは、面の曲率変化にこだわり、豊かでありつつ軽快な表情を演出。適度な緊張感を持たせた伸びやかなサイドラインを受けとめ

るリアパネルも、張りのある曲面を採用しています。またウィンドウの広いグラッシーキャビンを実現するために、フロントクォーターウィンドウを追加するなどの工夫も加えました。

機能性とパーソナル感を表現したリアビュー。



クルマのコンセプトが意外に明確に現れるリアビューは、ミニバンの機能とよりパーソナルなクルマとしての存在感を両立させることをめざしました。先代以上の大開口テールゲートで機能表現しながら、全体のシルエットは、箱型から下へ行くほどゆるやかに広がる安定感ある形状へ。よりドライバーズカー的といえる横基調のコンビネーションランプとハイマウントストップランプ、縦型リアリフレクターとのバランスにもこだわり、踏ん張り感を強調しています。

高い機能と「目力」を感じさせる精悍さを両立。



※LEDアクティブコーナリングライト点灯時

●コーナリングライト内蔵 LED ヘッドライト*

プロジェクターLEDのロービームにLEDアクティブコーナリングライトを内蔵した一体型ヘッドライトを採用。小型のユニットに機能を凝縮し、運転のしやすさを高めながら「目力」の強い精悍な表情を演出します。また導光タイプのポジションランプは、HondaのアイデンティティーであるL字型のラインで発光します。*タイプ別設定。

横基調デザインでドライバーズカーらしさを強調。



Photo：ハイブリッド車

●外周ワイド発光 LED リアコンビネーションランプ

リッドランプを加えることでボリューム感を増した横基調のリアコンビネーションランプは、面積も拡大してドライバーズカーらしさを大きく向上。ストップ/テールランプはライン発光と面発光のコンビネーションとし、見え方の質感にもこだわっています。

新開発のカバー構造でサイドビューがより魅力的に。



新型フリード / フリード+



先代フリード

分割線 →

●スライドレールカバー

スライドドアを持つクルマには不可欠なスライドレール。先代モデルでは、これを要素として取り入れたデザインを採用していましたが、新型では新構造のスライドレールカバーを開発し、ボディーとの分割線をより目立ちにくくしています。同時にスライドレール位置をサイドのキャラクターラインと無理なくつながるデザインとして、ボディーの塊感、一体感をさらに高めました。

機能性を追求しながら、足もとの表情も一新。

●ホイール

新型フリード / フリード+は、ハイブリッド車とガソリン車にそれぞれ新デザインのホイールキャップをご用意。ハイブリッド車については、空力性能と燃費性能向上のため、できるだけ外周に近い部分の穴をふさぎながらデザイン性を両立させたものとしています。またアルミホイールは、長短のスポークをリズムカルに並べて、実際のサイズよりも大きく見える効果を狙った新デザインとしました。



15インチアルミホイール



15インチスチールホイール
+フルホイールキャップ
(ハイブリッド車専用デザイン)



15インチスチールホイール
+フルホイールキャップ
(ガソリン車専用デザイン)

※タイプ別のホイール装着についてはP31の装備表をご覧ください。



カラー ラインアップ

全タイプに9色のボディーカラー。インテリアは個性に合わせたラインアップ。

FREED FREED+

Body Color



ブルーホライゾン・メタリック

暖かみと高い質感を感じる
ライトブルー。



シトロンドロップ

フレッシュかつナチュラルな
イメージのソリッドカラー。



コバルトブルー・パール

華やかさと深みを備え、
存在感のある高彩度ブルー。



プレミアムディープロッソ・パール

艶やかでありながら品格を
たたえた、深みのあるレッド。



マンダリンゴールド・メタリック

メタリックの強い陰影感と、ハイライトに
ゴールドを効かせたブラウン。



ホワイトオーキッド・パール

クリアな輝きをまとった、
上品なパールホワイト。



ルナシルバー・メタリック

夜に浮かぶ月のように、陰影のなかに
輝きを放つダークなシルバー。



モダンスティール・メタリック

躍動的なフォルムを引き締め、風格を漂わ
せるダークカラー。



クリスタルブラック・パール

漆黒にパールがきらめく、
ニュアンス豊かなブラック。

Interior Color

FREED ナチュラルな、ぬくもりあふれる空間。

ハイブリッド車 HYBRID B / HYBRID G・Honda SENSING
ガソリン車 B / G / G・Honda SENSING



モカ(ファブリックシート)

ハイブリッド車 HYBRID G・Honda SENSING
ガソリン車 G・Honda SENSING



ベージュ(ファブリックシート)

ハイブリッド車 HYBRID EX / HYBRID G・Honda SENSING^{*3}
ガソリン車 G^{*3} / G・Honda SENSING^{*3}



ブラック(コンビシート)

FREED+ モノトーン基調の中に、ツールらしさを。

ハイブリッド車 HYBRID B / HYBRID G・Honda SENSING
ガソリン車 B / G / G・Honda SENSING



ブラック(ファブリックシート)

ハイブリッド車 HYBRID EX / HYBRID G・Honda SENSING^{*3}
ガソリン車 G^{*3} / G・Honda SENSING^{*3}



ブラック(コンビシート)

*1 適用タイプ:HYBRID B / B

*2 適用タイプ:HYBRID G・Honda SENSING / G / G・Honda SENSING

*3 「Sパッケージ」としてメーカーオプション。

車いす仕様車

スロープ付きの車いす仕様車を、ハイブリッド車 / ガソリン車に。

介護する方、される方を、わけ隔てなく。

「だれでも」快適フリード+に車いす仕様車をご用意。

2列シート車のフリード+には、このクルマの基本コンセプト「いつでも、どこでも、だれでも」を実現するための具体的な形のひとつとして、ハイブリッド車 / ガソリン車ともに車いすのまま乗り込める車いす仕様車をご用意しています。ただし、車いすでの乗車を可能にするために、クルマの基本骨格などを大きく変えたわけではありません。フリード / フリード+は、さまざまなユーザーの皆さまに、それぞれの快適さをお届けするために必要なスペースや機能 / 性能をクルマづくりの第一歩から追求して生まれたクルマ。車いすを特別扱いにするのではなく、介護が必要な方もそうでない方もわけ隔てなくおもてなしすることを、車体設計の段階から念頭に置いてクルマづくりを進めた成果です。



フリード+ 車いす仕様車 乗車定員6名（通常時5名 / 車いす乗車時6名）

前倒しも可能なスロープで、使い勝手が向上。



●2段ヒンジ付スロープ

車いす仕様車に装備したスロープは、車いす乗り込み時にはテールゲートを開けて後ろ倒しにして

使用し、車いすが乗車した状態では直立させてテールゲートを閉めます。さらに、車いすが乗車していない場合は、前倒しにして通常のラゲッジスペースとしてお使いいただけます。

車いすの方のつま先が入る空間を確保。



●車いす足入れ性向上

フリード+の後席は、構造を見直すことでシート中央下に車いすの方のつま先が入る空間を確保。より快適な使い勝手を実現しています。

専用ヒーターダクト*もご用意。



●車いす席も快適空調

車いす仕様車だけの特別な装備として、車いすの方のためのヒーターダクトをご用意しました。すべての乗員が快適なリビングをお楽しみいただけます。

* 特許出願中（2016年8月時点）。

【フリード / フリード+】このほかの福祉車両ラインアップ

●2列目左側シートが電動で回転・昇降します。

フリード サイドリフトアップシート車 4人乗り

ハイブリッド車（FF） / ガソリン車（FF/4WD）



●助手席が電動で回転・昇降します。

フリード 助手席リフトアップシート車 6人乗り

ガソリン車（FF）



SPORT HYBRID i-DCD^{*1}の力強い走りとともに、ミニバントップレベル^{*2}の低燃費を実現。

軽快でスポーティーな走りを実現し、モーターのみのEV走行も可能なSPORT HYBRID i-DCDをコンパクトミニバンのキャラクターに合わせて専用セッティングしたフリード / フリード+。より低燃費が期待できるアトキンソンサイクルエンジンを採用することで、力強い走行性能とミニバントップレベルの燃費性能を両立しています。

^{*1} i-DCD: Intelligent Dual Clutch Drive (インテリジェント・デュアル・クラッチ・ドライブ) ^{*2} 6人乗りミニバンとして。2016年9月現在。Honda調べ。

おおぜい乗ってもゆとりの走りを生む、専用設定ギアレシオ。

環境性能の高いアトキンソンサイクルエンジンでも、ゆとりある加速性能を実現するために、SPORT HYBRID i-DCDのギアレシオもフリード / フリード+専用を設定。ローレシオ化することで、より力強い加速性能を実現しています。またトランスミッションの構造の見直しと、制御ソフトウェアのリファインにより、SPORT HYBRID i-DCDの特長である伸びやかな加速フィールもさらに磨き上げました。

1.5L アトキンソンサイクル DOHC i-VTECエンジン

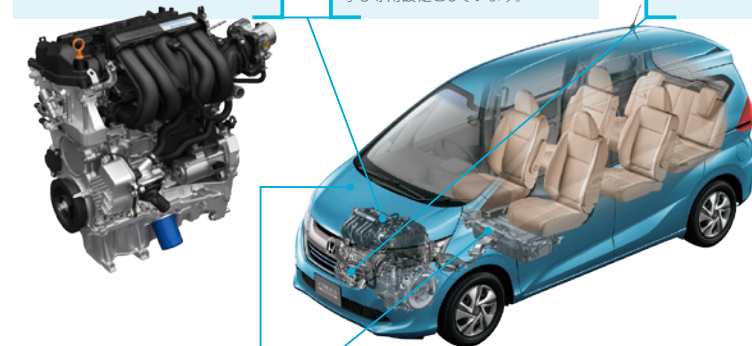
走行状況に応じて通常運転とアトキンソンサイクル運転を切り替え、ハイパワーと低燃費を両立。コンパクトミニバンのために選択した高性能エンジン。

高出力モーター内蔵7速DCT (デュアル・クラッチ・トランスミッション)

モーターを7速DCTに内蔵。デュアルクラッチによりエンジンとモーターの接続・切断を可能にします。コンパクトミニバンの特性にあわせてギアレシオも専用設定としています。

エアコン用電動コンプレッサー

アイドリングストップ時やEVドライブ時にもエアコンを稼働させ快適性を確保するとともに、エンジン負荷を低減し低燃費にも貢献。



電動サーボブレーキシステム

油圧ブースター式に比べ回生領域が広く、効率的に減速エネルギーを回生。コントロールラブルで安心感の高いブレーキフィールも魅力。

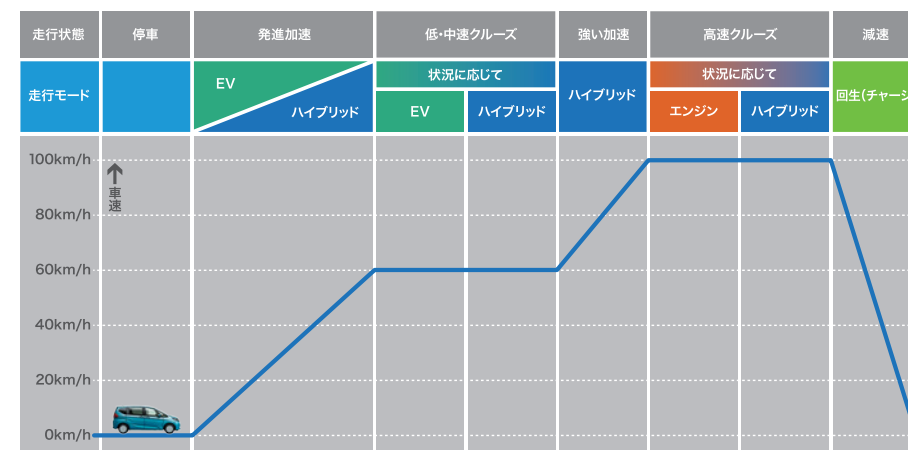
リチウムイオンバッテリー内蔵1PU (インテリジェントパワーユニット)

高出力・大容量のリチウムイオンバッテリーを採用。EV走行領域を拡大し燃費を向上させるとともに、小型軽量化を徹底して先代フリードの3列目シート下から1列目シート下へ位置を移動し、4WD車にも対応しています。

3つの走行モードを使い分け圧倒的な低燃費と力強い走りを両立。

SPORT HYBRID i-DCDは、走行状況に応じて、3つの走行モードの中から最も効率の良いモードを自動的に選択。発進や市街地での低速クルーズなどモーターが得意とするシーンではモーターのみの「EVドライブモード」で静かに走行。加速時は、モーターとエンジン両方の駆動力を使う「ハイブリッドドライブモード」で力強い走りを生み出します。高速クルーズなどエンジン効率がよいシーンでは、エンジンのみの「エンジンドライブモード」で走行。きめ細かな走行充電制御や効率的な減速回生で、エネルギーを無駄なく利用します。

SPORT HYBRID i-DCD 走行イメージ



SPORT HYBRID i-DCD

Intelligent Dual-Clutch Drive

1.5L アトキンソンサイクル DOHC i-VTEC+モーター 内蔵7速 DCT

平成32年度
燃費基準+20%達成車

「平成32年度燃費基準+20%達成車」

JC08モード 走行燃料消費率 (国土交通省審査値)

27.2km/L

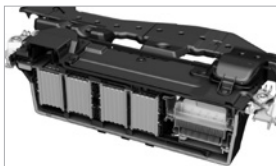
フリード HYBRID B (FF)
フリード HYBRID G-Honda SENSING (FF/6人乗り) *
フリード+ HYBRID B
フリード+ HYBRID G-Honda SENSING (FF) *
*装着するメーカーオプションによって燃料消費率は異なる場合があります。

エンジン
最高出力: 81kW (110PS)/6,000rpm
最大トルク: 134N・m (13.7kgf・m)/5,000rpm

電動機 (モーター)
最高出力: 22kW (29.5PS)/1,313-2,000rpm
最大トルク: 160N・m (16.3kgf・m)/0-1,313rpm

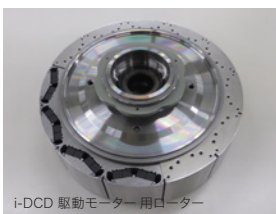
ハイブリッド車の多バリエーション化をめざして、 IPU (インテリジェントパワーユニット) を1列目シート下へ。

ハイブリッド・コンパクトミニバンをより幅広いステージでお使いいただくために、SPORT HYBRID i-DCDの中核ともいべきIPU (インテリジェントパワーユニット) を、先代フリードの3列目シート下から1列目シート下へ移動。IPUを構成するさまざまなパーツを細部まで見直して小型軽量化を徹底したことはもちろん、快適性に配慮した排気方法の見直し、吸気ダクトに異物が侵入することを防止するカバーの設定などさまざまな工夫*1を重ね、コンパクトミニバン初*2の4WD車を設定するなど、ハイブリッド車の多バリエーション化を推進しています。 *1 特許出願中 (2016年8月時点)。 *2 Honda調べ。



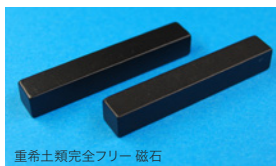
重希土類元素を使用しないネオジム磁石をハイブリッド用モーターに採用。

ハイブリッド車用駆動モーターに適用可能な高耐熱性と高磁力を兼ね備えた重希土類*1元素 (ジスプロシウム、テルビウム) 完全フリー (不使用) 熱間加工ネオジム磁石を、フリード / フリード+のハイブリッド車に搭載しました。大同特殊鋼株式会社と本田技研工業株式会社が世界で初めて*2実用化した、新しいモーターです。



●熱間加工磁石

磁石の原料を超急冷法で粉末にし、その後熱間にて押し出すことで組織を極限まで微細化。この製法を採用することにより、磁石の耐熱性を高めました。



●モーター磁気回路

磁石配置とローター形状の工夫により反磁界を低減させることで、ジスプロシウムフリー磁石を適応できる磁気回路を開発しました。

*1 希土類 (レアアース) の区分の1つ。軽希土類、中希土類、重希土類の3つに分類。
*2 大同特殊鋼、Honda調べ。

軽快な走りと低燃費のガソリン車。

フリード / フリード+のもうひとつのパワートレインは1.5L 直噴 DOHC i-VTECエンジン + CVT。アイドリングストップシステムの採用などにより、軽快な走りと低燃費、優れた環境性能に加え、ドライバーの操作によりリニアに反応する「G-Design Shift」を採用したCVTとの組み合わせによりドライビングの楽しさもさらに向上しています。

1.5L 直噴 DOHC i-VTEC+CVT



「平成32年度燃費基準達成車」
(ガソリン車/FF)



「平成27年度燃費基準+10%達成車」
(ガソリン車/4WD)

JC08モード 走行燃料消費率 (国土交通省審査値)

19.0km/L

フリード (ガソリン車/FF)
フリード+ (ガソリン車/FF)



最高出力 : 96kW (131PS) / 6,600rpm
最大トルク : 155N・m (15.8kgf・m) / 4,600rpm

■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

エンジン各部のフリクションを低減。

1.5L 直噴 DOHC i-VTECエンジンは、タイミングチェーン、補機ベルト、ピストン、クランクシャフト / カムシャフト軸受け部、オイルシールなど、SPORT HYBRID i-DCD 同様にエンジン各部のフリクション低減を徹底。こうした小さな積み重ねが、フリード / フリード+の低燃費に貢献します。

フリード / フリード+に専用セッティングした電子制御リアルタイムAWD。

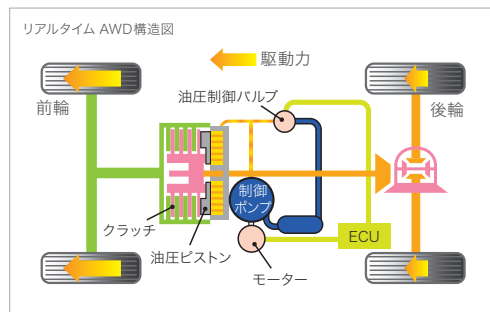
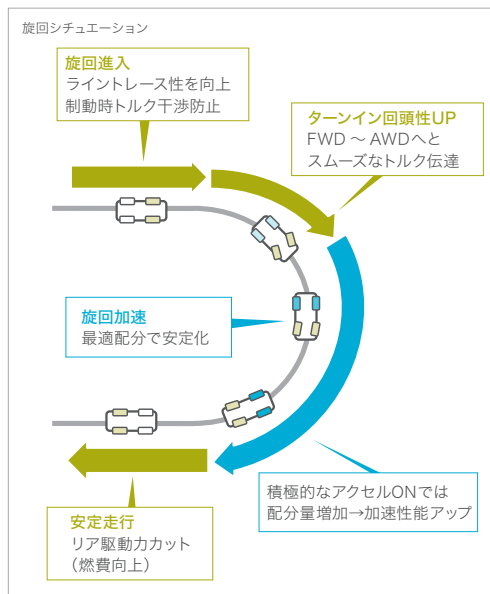
電子制御で後輪の駆動力を緻密かつ素早くコントロールするリアルタイムAWDをハイブリッド車 / ガソリン車ともに設定。各種センサーにより走行状況を検知し、前輪が空転する前に後輪へ駆動力を伝達するとともに、前後輪の駆動力配分を緻密に行うことで、雪道での発進やコーナリング、登坂などで優れた走破性を実現します。これに加え、電子制御の特長を活かしたフリード / フリード+専用セッティングにより、雪道などすべりやすい路面において、よりスムーズで安心感のあるコーナリング特性を実現しました。

●コーナー進入時

コーナー進入（アクセルオフ）時はFF走行とし、アンダーステアを抑制してライントレース性を向上。

●旋回加速時

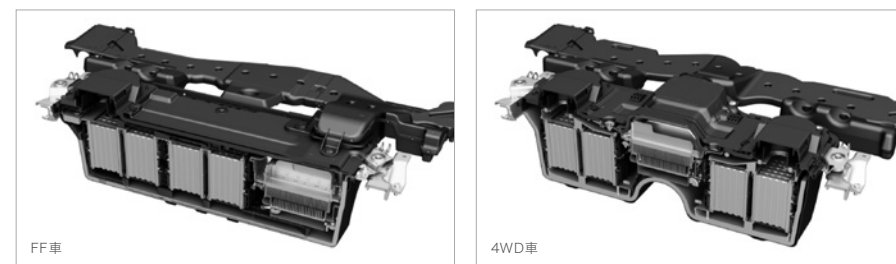
ドライバーが加速に転じると、素早く後輪へ駆動力を伝達。路面状況やドライバーのアクセルペダル操作に応じて、前後駆動力を最適に配分します。全ての車速で、安心感のあるニュートラルステアとなるよう駆動力を配分し、ミニバンというキャラクターに合わせた穏やかな車両挙動になるようなセッティングを行っています。



4WD車に最適化したハイブリッドシステム。

●FF車と異なるIPU内部構造

ハイブリッドシステムとリアルタイムAWDの4WD機構を共存させるために、主要な構成部品を共通化しながら、IPUの内部構造をFF車とは異なる専用設計*としています。またIPUの室内への張り出しを極力抑え、ウォークスルーにも配慮したハイブリッド4WD車となりました。



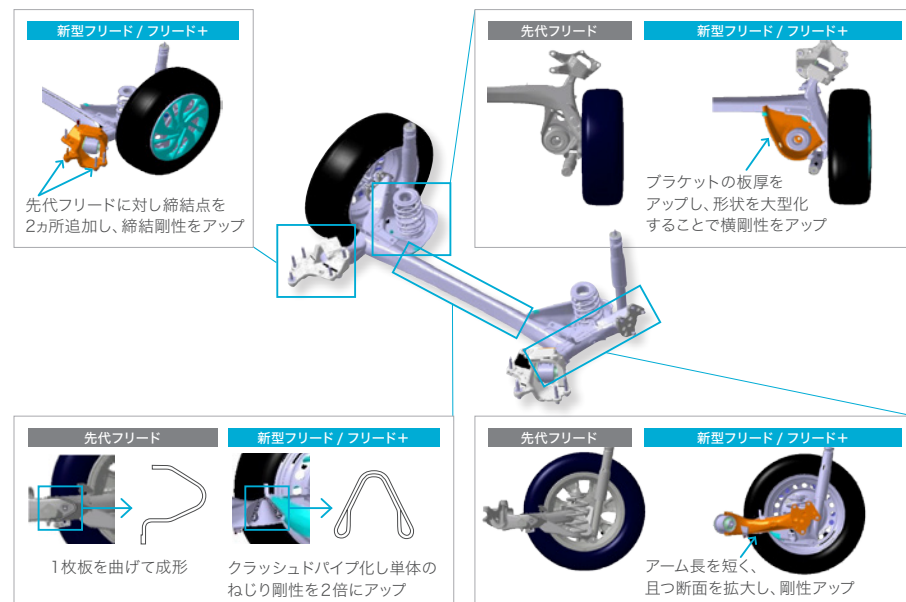
* 特許出願中（2016年8月時点）。



おおぜい乗っても快適走行。

●高剛性リアサスペンション

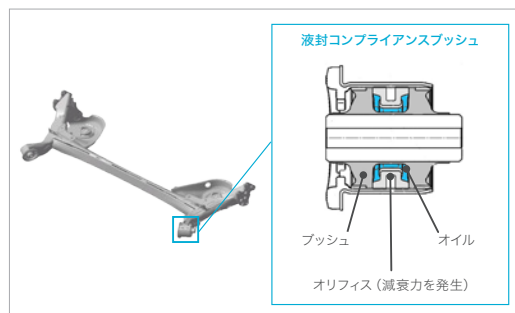
リアサスペンションおよびリアサスペンション取り付け部の剛性を高めることで、タイヤに横方向の力が作用した際のトー変化を抑制。高速道路でのレーンチェンジなどにも安定感と安心感の高い乗り味を提供します。また多人数乗車の際も運動特性が大きく変わらないこともポイントです。



高品位な乗り味を追求。

●液封コンプライアンスブッシュ

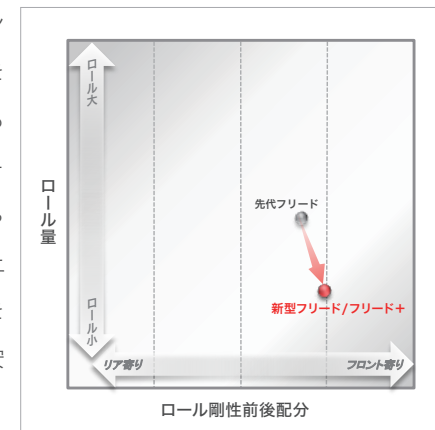
リアサスペンションの動きの支点となるコンプライアンスブッシュに、高機能的な液封タイプを採用。ブッシュ内のオイルがオリフィス（オイルの流路）を移動する際の減衰力によって快適な乗り心地を実現します。



コーナリングの安定性もアップ。

●最適な前後ロール剛性配分

ロール剛性をフロント寄りとすることで、ハンドルを切った際のフロント追従性（回頭性）を向上。「意のままにクルマが動く」「狭い道でもスイスイ走れる」といったフリード / フリード+ならではの走行特性に大きく寄与します。さらにフロントスタビライザーのねじり剛性を上げてロール量を低減してカーブでの不安感をやわらげ、コーナリング時のGが高いときも安定した走行を可能にします。



荒れた路面でも安定した乗り心地。

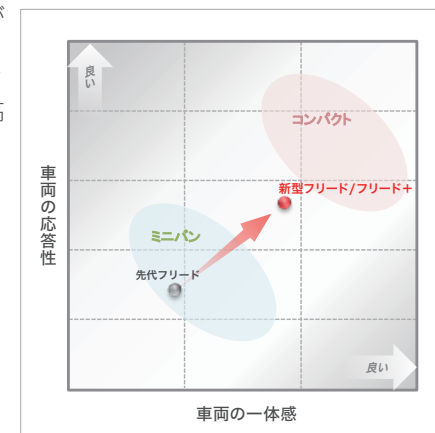
●安定した挙動を生む低重心化

重心高を先代フリード比で約8mm下げ、ロール姿勢を安定させるとともに、外乱に対するタフネスも向上させました。

キビキビ感と落ち着いた走りを両立。

●リニアリティーにこだわったシャシー

低速域から高速域まで、意のままにクルマが動く気持ち良さ（応答リニアリティー）を求め、またキビキビ感と背反する挙動の安定性を、高い次元でバランスさせました。



ハンドリングを楽しく、ラクに。

●クイックレスポンス化したステアリング

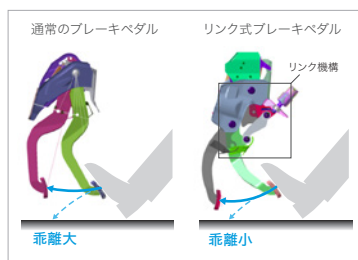
ステアリングレスポンスを先代フリードに対しクイック化。狭い道でもスイスイ走れ、車庫入れなどの際の切り返しもうまく行えるようになりました。



運転が楽しくなるブレーキフィール。

●ブレーキペダルにリンク機構を採用*

ブレーキを踏み込む足の軌跡とブレーキペダルの軌跡の感覚的なズレと、踏み込みに対する急激な制動力の立ち上がりを抑えるために、ブレーキペダルにリンク機構を採用しています。* ハイブリッド車。



ハイブリッド車のブレーキを大径化。

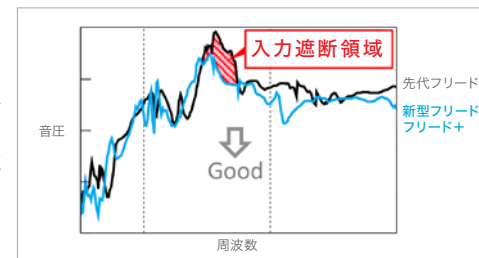
●重量増に対応した15インチブレーキ*

ガソリン車に比べて車両重量が増すハイブリッド車には、ブレーキ容量に余裕を持たせるために1サイズ大きい15インチブレーキを採用。小回り性を確保するためにホイール径は15インチのままとし、形状に工夫を加えました。* ハイブリッド車。

ホイールにも静粛化のひと工夫。

●ロードノイズ低減ホイール

ホイールリム外周の肉厚を増やし慣性を増加させることにより、車体側への路面入力を低減。特に荒れた路面での静粛性向上に貢献します。



低燃費と走りを足もとでも両立。

●フリード / フリード+専用開発タイヤ

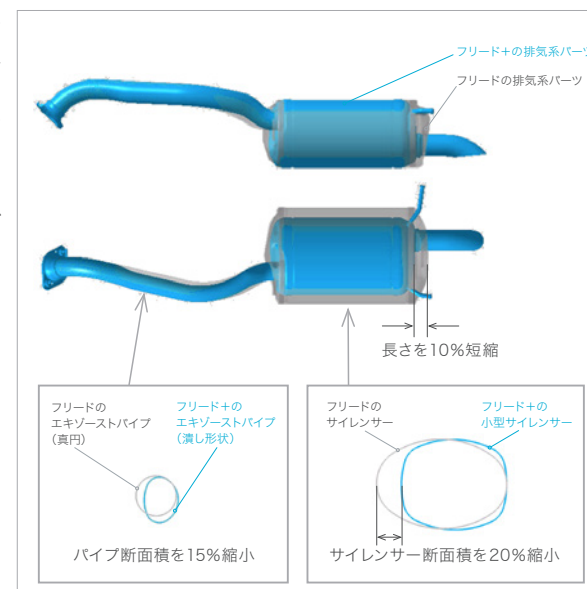
低燃費化のために転がり抵抗を低減させながら、高いブレーキング性能やコーナリング性能などを併せ持つフリード / フリード+専用開発したタイヤを採用しています。

広く低いラゲッジスペースのために。

●専用開発した排気系パーツ*

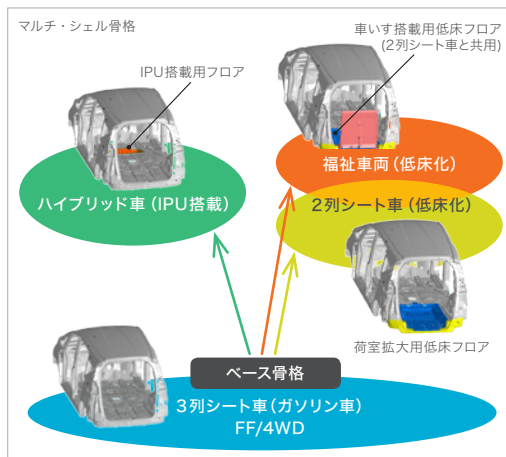
フリード+ならではの広く低いラゲッジスペースを成立させるため、断面を変形させたエキゾーストパイプを開発。サイレンサーもフリード+専用で小断面のものを採用しています。

* フリード+ (FF)。



すべてのバリエーションを同じ安心と快適で充たす「マルチ・シェル骨格」を採用。

3列シート車、2列シート車、さらに福祉車両も加えて「いつでも、どこでも、だれでも」快適を提供するフリード/フリード+は、多彩なバリエーションをひとつのボディー骨格と最小限の専用パーツで実現する「マルチ・シェル骨格」を採用。クルマとしての安心と快適を、デザインチームとの緊密な連携によって、よりドライバーズカーらしいデザインとともに追求しています。

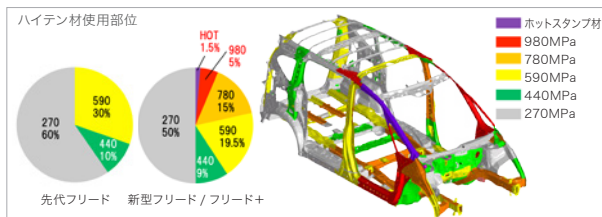


ボディーのしっかり感が大きく向上。

●超ハイテン材使用などにより高剛性化

街乗りだけでなく高速クルージングまで、さまざまな走りを安定化し、より快適にするため、先代フリード比でリアダンパーのねじり剛性を28%、車体全体のねじり剛性を22%向上させました。また高剛性ボディー

をミニマムなウエイトで成立させるため、高張力鋼板の使用率を拡大。超ハイテン材も積極的に採用しています。



空気の流れをきめ細かくチェック。

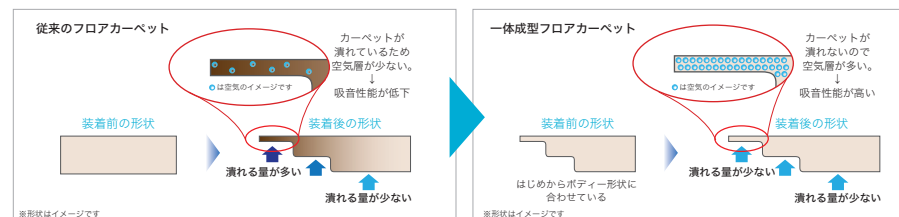
●燃費性能と直進安定性向上に寄与する空力性能

空力性能の向上は、燃費性能を向上させるだけでなく優れた直進安定性の獲得にも大きく寄与します。フリード/フリード+は、ルーフ中央部分をわずかに凹ませるデザインとすることにより前面投影面積を最小化し、フロントからリアへ向かって絞り込むボディー形状を採用。さらに空気をスムーズに流すためフラットな面をできるだけ大きくとるなどの工夫を重ね、ミニバンの中でもトップクラス*の空力性能を実現しています。 * Honda測定値。

静かさにも、多彩なアプローチ。

●優れた静粛性

カーペット内の空気層を維持することで高い吸音性能を発揮する一体成型フロアカーペットを新開発。さらにダッシュボードインシュレーター開口部の大幅な縮小化、ダッシュボードアウターインシュレーターの大型化などにより、室内の静粛性能をさらに向上させています。



ゆとりと安心を同時に向上。

●2列目キャブテンシートのロングスライド化

フリード（FF）の2列目キャブテンシートは、シートスライド量を先代フリードよりも大幅に拡大。あらゆるシート位置、さまざまな体格の乗員に対応できるように、シートベルトを最適な位置に配置し、大きな安心感を実現しています。



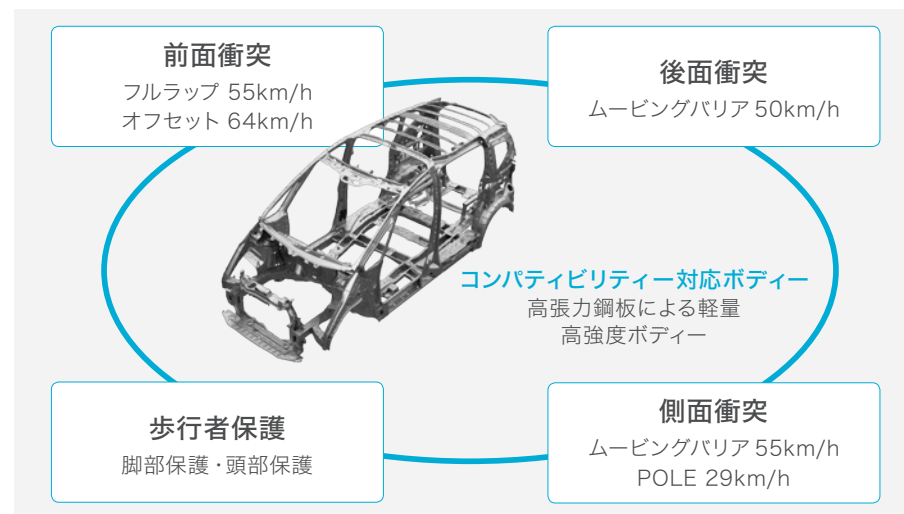
フロアはより低く、安心感はより高く。

●ロー＆フラットなフロアを実現するボディーとタンク間のクリアランス

フリード/フリード+を特徴づける低くフラットなフロアを実現するため、フロアと燃料タンクのクリアランスをギリギリまで縮小。フロアが衝撃を受けた際にタンクを傷つける心配がないかなどの検証を徹底することによって可能になった構造です。



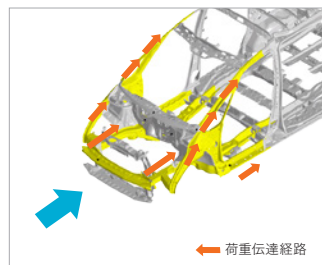
【Honda独自基準による安全】



運転のしやすさを損なうことのない構造に。

●前面衝突への対応

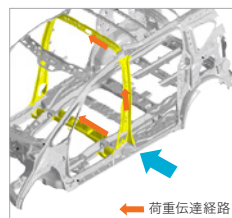
前方から衝突した際は、ロードバス構造の最適化で効率的にエネルギーを吸収します。また前方視界を確保するために細いAピラーを採用していますが、この部分には強度の高いホットスタンプ材を使用するなどして対策を施しました。また、エンジンルーム内のさまざまな部品を前席乗員への傷害をより避けやすい配置としています。



ハイブリッド車のIPUも入念に保護。

●側面衝突への対応

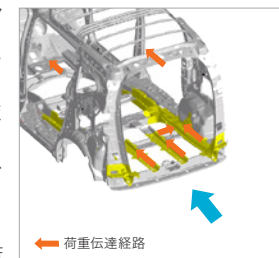
側面衝突への対応としては、Hondaの独自基準をクリアするボディー骨格としたほか、ハイブリッド車については特に、床下のIPU（インテリジェントパワーユニット）を保護するために、クロスメンバーに衝突時の荷重を伝達させる構造をプラスしています。



リアフレームの材質と構造を効果的に強化。

●後面衝突への対応

後方からの衝突エネルギーを効果的に吸収するために、リアフレームを荷重が適切に伝達される構造としています。リアフレームの材質と板厚はボディー剛性向上にも効果を発揮します。また車いす仕様車に装備されている車いす乗車に使うスロープ、フリード+の荷室用ユーティリティボードについては、いずれも衝突時に乗員を攻撃しないよう、特に配慮した対策を施しています。



衝撃吸収構造による、歩行者傷害軽減ボディー。

●歩行者保護への対応

万一の際、歩行者にダメージを与えやすいボディー前部に衝撃をやわらげる構造を採用。

ボンネットヒンジ部衝撃吸収構造

ボンネットの取り付けヒンジ部を変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。

フロントウインドウ支持部衝撃吸収構造

フロントウインドウ下側の支持部を変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。

衝撃吸収ボンネット エンジンなどとボンネットの間に空間を確保し、衝突時の衝撃を吸収。

衝撃吸収バンパー バンパーを変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。

衝撃吸収フェンダー フェンダー取り付け部を変形しやすい構造とし、衝突時の衝撃を吸収。

歩行者傷害軽減ボディー説明図



車いす仕様車のシートベルトを装着しやすく。

車いすの方が装着するシートベルトのタングプレート位置を、先代フリードよりも約80mm高く設定。またサイドライニングには磁石を埋め込み、使用していないときはタングプレートを貼り付けておくことも可能。介護する方にもされる方にも使いやすいひと工夫です。

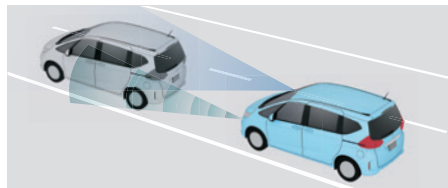


先進の安全運転支援システム。Honda SENSING^{*1}

Honda
SENSING

ミリ波レーダーと単眼カメラで、クルマの前方の状況を認識。ブレーキやステアリングの制御技術と協調し、安心・快適な運転や事故回避を支援する先進のシステムです。

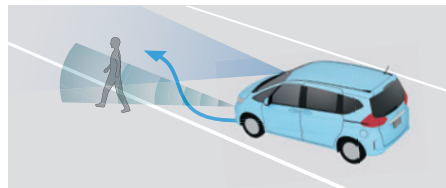
ぶつからないために



衝突軽減ブレーキ (CMBS^{*2})

雨・霧・夜でも遠方までの距離測定に強いミリ波レーダーと形状認識に強い単眼カメラにより、車両や歩行者を検知し、衝突の危険がある場合にマルチインフォメーション・ディスプレイの表示やブザーで警告。緊急時には、自動で強いブレーキをかけて衝突回避・被害軽減を図ります。

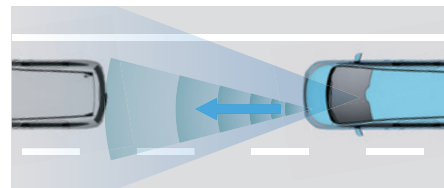
ぶつからないために



歩行者事故低減ステアリング

約10km/h～約40km/hで走行中に車線を外れ、路側帯の歩行者と衝突しそうな際、音と表示で警告。ステアリングも制御して回避操作を支援します。

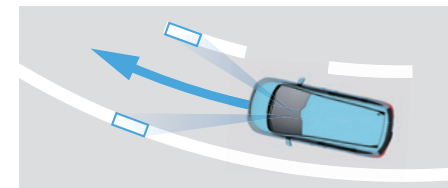
ちがづきすぎないために



ACC (アダプティブ・クルーズ・コントロール)

アクセルペダルを踏まずに設定した車速を保つクルーズコントロールに、前走車を検知する機能を追加。高速道路などで車速と車間を適切に制御します。

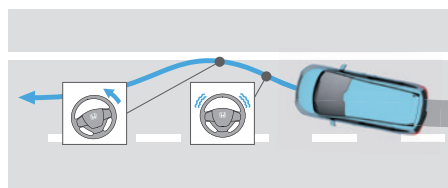
ふらつからないために



LKAS^{*3} (車線維持支援システム)

高速道路など、中・高速走行時、単眼カメラで車線を捉え、車線の中央に沿って走れるようステアリング操作をアシスト。車線を外れそうの際には、マルチインフォメーション・ディスプレイの表示とステアリング振動で注意を喚起します。

はみださないために



路外逸脱抑制機能

車線を外れそうな際、マルチインフォメーション・ディスプレイの表示とステアリング振動で警告し、さらにクルマを車線内へ戻すようにステアリングを制御。また逸脱量が大きいと予測される際はブレーキも併用して、逸脱しないように支援します。

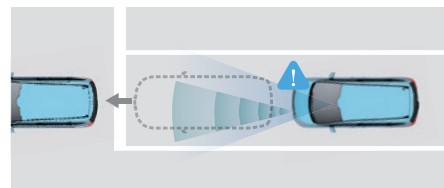
とびださないために



誤発進抑制機能

前方に障害物があるにも関わらずアクセルを強く踏み込んだ際、急発進を防止します。

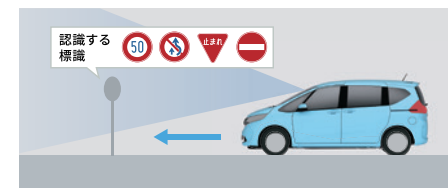
おくれないうために



先行車発進お知らせ機能

前のクルマが発進したことを、ブザーとマルチインフォメーション・ディスプレイの表示でお知らせします。

みのがさないために



標識認識機能

走行中に道路標識を認識してマルチインフォメーション・ディスプレイに表示し、安全運転を支援します。

*1 タイプ別設定。 *2 CMBS = Collision Mitigation Brake System (衝突軽減ブレーキ) *3 LKAS = Lane Keep Assist System (車線維持支援システム)

■イラストは機能説明のための作動イメージ図です。

■各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。

車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。 ■衝突軽減ブレーキ(CMBS)は、約5km/h以上で走行中に自車との速度差が約5km/h以上ある前走車両や歩行者、または対向車両(二輪車や自転車等を除く)に対して衝突する可能性があるシステムが判断した場合に作動し、自動的に停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を図ります。対向車両(二輪車や自転車等を除く)と歩行者に対しては、自車が約80km/h以下で走行中の場合に作動します。 ■歩行者事故低減ステアリングは、約10km/h～約40km/hで走行中に、システムが歩行者側への車線逸脱と歩行者との衝突を予測した場合に、ステアリング操作による回避を支援します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者が加速やブレーキ操作、急なステアリング操作を行っているシステムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。 ■ACCは、約30km/h～約100km/hで作動します。急なカーブや加速・減速の繰り返しが少ない、高速道路や自動車専用道路などを運転するときに使用してください。 ■LKAS(車線維持支援システム)は、約65km/h～約100km/hで作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者がステアリングから手を放した状態や、運転者が意図的に車線を越えるようなステアリング操作をしているシステムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。 ■路外逸脱抑制機能は約60km/h～約100km/hで走行中に、路外への逸脱またはシステムが路外への逸脱を予測したとき、作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者が加速やブレーキ操作、急なステアリング操作を行っているシステムが判断した場合、ウインカーを作動させている場合は作動しません。 ■誤発進抑制機能は、停車時や約10km/h以下で走行しているとき、自車のほぼ真正面の近距離に車両などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだ場合に、エンジンやモーターなどのパワーシステム出力を抑制し、急な発進を防止するとともに、音と表示で接近を知らせます。 ■先行車発進お知らせ機能は、先行車との車間距離が約10m以内で、先行車の発進を検知しても自車が停止し続けたときに作動します。 ■標識認識機能は最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止の標識を認識し、マルチインフォメーション・ディスプレイに表示します。一時停止、車両進入禁止は約60km/h以下で作動します。自車の単眼カメラから見て、車両等の陰になった道路標識は認識することができません。

主要装備

● は標準装備
○ はメーカーオプション
(ご注文時にお申し付けください)

		駆動方式		FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	
		乗車定員		6名	6名	7名	6名	6名	6名	6名	7名	6名	7名	6名	5名	5名	5名	5名	5名	
安全装備・運転支援機能	Honda SENSING (衝突軽減ブレーキ (CMBS)、歩行者事故低減ステアリング、ACC (アダプティブ・クルーズ・コントロール)、LKAS (車線維持支援システム)、路外逸脱抑制機能、誤発進抑制機能、先行車発進お知らせ機能、標識認識機能)				●	※2		●	※1		○		●	※1		●	※2	●	※1	
	クルーズコントロール		●				●	※1		●	※1		●	※1	●		●	※1	●	※1
	1列目シート用i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム (1～3列目シート対応) ※3 ※4				○			●				○				○			○	
	ハロゲンヘッドライト (マニュアルレベリング機構付)		●							●			●		●			●		●
	LEDヘッドライト (ロービーム、オートレベリング/オートライトコントロール機構付)					●						○	※5		●			○	※5	
	LEDアクティブコーナリングライト												○	※5		●			○	※5
	3列目シート3点式ELRシートベルト			●		●		●		●		●		●						
	ダブルホーン															●				
	車両接近通報装置			●			●		●						●					
	蓄冷式EVバッテリー									●			●					●		●
【全タイプ標準装備】●運転席用i-SRSエアバッグシステム&助手席用i-SRSエアバッグシステム ●EBD (電子制御制動力配分システム) 付ABS ●VSA ●エマージェンシーストップシグナル ●ヒルススタートアシスト機能 ●衝突被害軽減ブレーキ ●1列目シート3点式ロードリミッター付アキシションERLシートベルト ●1列目シート・アジャスタブルシートベルトショルダアンカー ●2列目シート3点式ELRシートベルト (左右席はロードリミッター付) ●汎用型ISOFIXチャイルドシートロアアンカレッジ (2列目左右席) トップテザーアンカレッジ (2列目左右席) ●運転席/助手席シートベルト締め忘れ警告ブザー&警告灯 (シートベルトリマインダー付) ●LEDハイマウント・ストップランプ ●エコアシスト (ECONモード、ユウニング機能) ●アイドリングストップシステム ●イモビライザー (国土交通省認可品) ●セキュリティアラーム (国土交通省認可品) ●チャイルドアルーフ																				
パワースライドドア (イージーオープン&ハンドル/タッチセンサー/挟み込み防止機構付)		リア左側			●		●							●		●		●		●
		リア右側			●		●			○				●		●		○		●
運転席&助手席シートヒーター			●				●			●			●			●			●	
フルオート・エアコンディショナー		プラズマクラスター技術搭載				●		●					●		●		●		●	
		Cパッケージ	○	●					Cパッケージ	○		Cパッケージ	●		Cパッケージ	●	●		Cパッケージ	○
Honda インターナショナルアップフリー+ETC車載器 (ナビゲーション連動)				○			○							○		○			○	
ナビ装着用スペシャルパッケージ+ETC車載器 (ナビゲーション連動)				●		●								●				○		○
スピーカー数		2		4 ※6		4 ※6		2		2 ※6 ※7		2 ※6 ※7		2		4 ※6		4 ※6		2 ※6 ※7
マルチンフォメーション・ディスプレイ (タイマ/角度モニター/ECOドライブ ディスプレイ※8/エネルギーフロー※8/SPORTメーター (エンジン回転計) ※8/経過時間/外気温/平均车速 表示機能など)		●		●		●				○								○		●
								●		●										
インフォメーションディスプレイ (外気温/瞬間燃費 表示機能など) ※9									●		●							●		●
タコメーター									●		●							●		●
【全タイプ標準装備】●スライドドア・イージーローダー (リア両側) ●Hondaスマートキーシステム (キー2個付) & パワースイッチ※10 ●車連動オートドアロック (テールゲート連動) ●テレスコピック&チルトステアリング ●パワーステアリング (運転席/挟み込み防止機構/キョフオートペレション機構付)/助手席/スライドドア) ●パワードアロック ●電動/パワーステアリング ●リアヒーターダクト ●アレルフリー高性能脱臭フィルター ●イルミネーションコントロールスイッチ ●ライトアシスト警告ブザー ●パーキングブレーキ解除忘れ警告ブザー ●燃料残量警告灯 ●運転席/助手席シートベルト締め忘れ警告ブザー ●ヘッドライトオートオフ機能 ●ワンタッチウインカー ●アクセサリーソケット (DC12V)																				
2列目キャブテンション (両側アームレスト付)			内側アームレストのみ	●			●		●		内側アームレストのみ	●		●						
2列目6:4分割ダブルシート (センターアームレスト付)					●								●							
2列目6:4分割可倒式シート (ダブルフォールドダウン機構付)													●		●		●		●	
3列目5:5分割はね上げシート			●			●		●		●		●								
コンビニック付1列目シートアームレスト			運転席のみ		運転席/助手席		運転席/助手席		運転席のみ		運転席/助手席		運転席/助手席		運転席のみ		運転席/助手席		運転席/助手席	
コンビシート (プライムスームスファブリック) & 専用インテリア					Sパッケージ		●				Sパッケージ		Sパッケージ		Sパッケージ		●		Sパッケージ	
本革巻ステアリングホイール					Sパッケージ						Sパッケージ		Sパッケージ		Sパッケージ		●		Sパッケージ	
インテリアイルミネーション (1列目ウォークスルー照明/フロントドアインング/インパネトレイ (助手席側))								●								●				
インパネミッドエアリア			ウォームビタ		本調温		本調温		ウォームビタ		本調温		本調温		ウォームビタ		メタル調※11		本調温	
ハイブリッド専用セレクトレバー			●			●		●		●		●		●		●		●		●
シルバー塗装インナードアハンドル (フロント)			●			●		●		●		●		●		●		●		●

安全装備/運転支援機能

快適装備/メーター

インテリア

● は標準装備
○ はメーカーオプション
(ご注文時にお申し付けください)

		駆動方式 乗車定員	FF 6名	4WD 6名	FF 7名	4WD 6名	FF 7名	4WD 6名	FF 7名	4WD 6名	FF 5名	4WD 5名	FF 5名	4WD 5名	FF 5名	4WD 5名
イン テ リ ア	ロールサンシェイド(スライドドア両側)		Ⓐ Cパッケージ	●				Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●		Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●
	シートバックポケット(助手席)			●	●			●		Ⓐ Cパッケージ	●	●	●		●	●
	シートバックアッパーポケット(運転席/助手席)		Ⓐ Sパッケージ	●			Ⓐ Sパッケージ	●	Ⓐ Sパッケージ	●	Ⓐ Sパッケージ	●		Ⓐ Sパッケージ	●	Ⓐ Sパッケージ
	運転席用&助手席用サンバイザー	パニティミラー付	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	メタリック塗装パワーステアリングホイール		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	センターテーブル(インストルメントパネル内蔵型)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	シルバー塗装エアコンアウトレットノブ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	グラブレード	運転席	●	※4	●				●	●	●	●	●	●	●	●
		助手席/2・3列目左右	●	●	●	●	●	●	●	●						
		助手席/2列目左右									●	●	●	●	●	●
フ リ ー ド +	荷室用ユーティリティボード									●	●	●	●	●	●	●
	ユーティリティナット									●	●	●	●	●	●	●
	テールゲートランプ									●	●	●	●	●	●	●
	タイダウンフック									4ヵ所	4ヵ所	2ヵ所	4ヵ所	4ヵ所	4ヵ所	2ヵ所
	ラゲージルーム内アクセサリーソケット(DC12V)															●
	【全タイプ標準装備】●室内照明ミラー ●フロントマップランプ/ルーフランプ/ラゲージルームランプ ●防眩ルーミラー ●ヘッドレスト(全席) ●インパネアッパーボックス(運転席側) ●インパネトレイ(助手席側) ●ボルトホルダー付 大型ドアポケット(運転席/助手席) ●ドリンクホルダー(運転席/助手席) ●収納式ドリンクホルダー(助手席側) ●大型アシストグリップ(リア左右) ●スライドドア・ボルトホルダー(両側)															
エ ク ス テ リ ア / ガ ラ ス	ハイブリッド専用エクスティア(フロントグリル(ブルークローム メッキバー)、リアコンビネーションランプ、ヘッドライトガーニッ シュ(ブルー)、HYBRIDエンブレム)	●		●	●						●	●	●	●	●	●
	ロングテールゲート										●	●	●	●	●	●
	UVカット機能付	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	フロントウィンドウガラス	IRカット(遮熱)/UVカット機能付	Ⓐ Cパッケージ	●	●		Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●	●	Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ
	高熱線吸収/UVカット機能付	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	フロントドアガラス	IRカット(遮熱)/スーパーUVカット	Ⓐ Cパッケージ	●	●		Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●	●	Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ
	コンフォートビューパッケージ(暖水/ヒーター付ドアミラー+ 熱線入りフロントウィンドウ+フロントドア温水ガラス)	●	Ⓐ Cパッケージ	●		●	Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ	●	●	Ⓐ Cパッケージ	●	Ⓐ Cパッケージ
	フロントワイパー	間欠	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	(ミスト機構付)	車連動間欠/リニアブル間欠		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	【全タイプ標準装備】●電動格納式リモコンカードアミラー(LEDウインカー付) ●LEDリアコンビネーションランプ(ストップランプ&テールランプ) ●高熱線吸収/UVカット機能付プライバシーガラス(リアドア/リアクォーター/テールゲート) ●ハーブシェード・フロントウィンドウ ●クロームメッキ・リアアライセンサーニュッシュ ●ウォッシャー付間欠ワイパー(リバーサル運転) ●熱線入りウィンドウデフォッガー															
走 行 関 連 メ カ ニ ズ	15インチスチールホイール		ハイブリッド 専用デザイン			●		●	●	●	ハイブリッド 専用デザイン	●	●	●	●	●
	15インチアルミホイール+スチールラジアルタイヤ		Ⓐ Sパッケージ		●			Ⓐ Sパッケージ	●	Ⓐ Sパッケージ		●	Ⓐ Sパッケージ	●	Ⓐ Sパッケージ	●
	電動サーボブレーキシステム	●	●	●	●					●	●	●	●	●	●	●
	【全タイプ標準装備】●フロントベンチレーテッドディスクブレーキ ●応急パンク修理キット(スペアタイヤレス)															

インテリア

エクステリアガラス

足まわり
走行関連
メカニクス

※1 'Honda SENSING'装着車の場合、「クルーズコントロール」の機能は「ACC」に統合されます。 ※2 'Honda SENSING'を装備しない仕様もご用意しております。 ※3 フリード+は1～2列目シート対応となります。 ※4 '1列目シート用i-サイドエア
バッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム」を装着した場合、「グラブレード」は運転席にも装備されます。 ※5 'Sパッケージ」を装着した場合、「LEDヘッドライト+LEDアクティブコーナリングライト」も装備されます。 ※6 'Honda インターナ
ビ」を装着した場合、「6スピーカー」となります。 ※7 'ナビ装着用スペシャルパッケージ」を装着した場合、「4スピーカー」となります。 ※8 ハイブリッド車のみ表示されます。 ※9 'Honda SENSING」を装着した場合、「マルチンフォメーション・ディスプレ
イ」が装備され、「インフォメーションディスプレイ」の機能は「マルチンフォメーション・ディスプレイ」に統合されます。 ※10 ガソリン車は「パワースイッチ」に替わり、「フュエルエクスパンションスタート/ストップスイッチ」が装備されます。 ※11 'Sパッケージ」を装
着した場合、「本調温」となります。

■メーカーオプションは、メーカーの工場で作成するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。 ■写真は、実際の色と多少異なることがあります。
■Honda インターナビ装着車には専用通信機器が装着されます。 ■ナビ、カメラ、オプション等により納期が異なります。

主要諸元

主 要 諸 元		FREED												FREED+																																																													
タイプ		HYBRID B			HYBRID G Honda SENSING			HYBRID EX			B			G			G Honda SENSING			HYBRID B			HYBRID G Honda SENSING			HYBRID EX			B			G			G Honda SENSING																																								
駆動方式 乗車定員		FF	4WD		FF	7名		4WD	FF	6名		4WD	FF	7名		6名	FF	7名		4WD	FF	FF	4WD	FF	5名		FF	FF	4WD	FF	5名		4WD																																										
		6名		1.5L i-VTEC+i-DCD		6名		6名		1.5L i-VTEC		6名		6名		6名		1.5L i-VTEC+i-DCD		5名		7速オートマチック		1.5L i-VTEC		5名		7速オートマチック		1.5L i-VTEC		5名																																											
車名・型式 トランスミッション		ホンダ DAA-GB7☆	ホンダ DAA-GB8☆	ホンダ・DAA-GB7☆	ホンダ DAA-GB8☆	ホンダ DAA-GB7☆	ホンダ DBA-GB5☆	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ・DBA-GB5☆	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ・DBA-GB5☆	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DAA-GB7☆	ホンダ DAA-GB7☆	ホンダ DAA-GB8☆	ホンダ DAA-GB7☆	ホンダ DBA-GB5☆	ホンダ DBA-GB5☆	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DAA-GB7☆	ホンダ DBA-GB5☆	ホンダ DBA-GB5☆	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★	ホンダ DBA-GB6★																																											
寸法・重量		全長(m)		4.265																		4.295		4.265		4.295		4.295		4.265		4.295		4.265																																									
		全幅(m)		1.695																		1.710		1.735		1.710		1.710		1.735		1.710		1.735																																									
		全高(m)		1.710		1.735		1.710		1.735		1.710		1.710		1.735		1.710		1.735		1.710		1.735		1.710		1.735		1.710		1.735																																											
		ホイールベース(m)		2.740																		1.710		1.735		1.710		1.710		1.735		1.710		1.735																																									
		トレッド(m) 前/後		1.480/1.485																		1.710		1.735		1.710		1.710		1.735		1.710		1.735																																									
		最低地上高(m)		0.135		0.150		0.135		0.150		0.135		0.150		0.135		0.150		0.135		0.150		0.135		0.150		0.135		0.150		0.150																																											
		車両重量(kg)		1,400		1,480		1,430		1,440		1,510		1,430		1,340		1,410		1,360		1,370		1,420		1,370		1,380		1,430		1,440																																											
		客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ		最大車両重量(kg)※		1,400		1,480		1,430		1,440		1,510		1,430		1,340		1,410		1,360		1,370		1,420		1,370		1,380		1,430																																											
				3.045/1.455/1.275										3.045/1.455/1.285										2.310/1.455/1.275				2.310/1.455/1.285																																															
原動機		エンジン形式		LEB-H1								L15B								LEB-H1								L15B																																															
		エンジン種類・シリンダー数及び配置		LEB								L15B								LEB-H1								L15B																																															
		弁機構		水冷直列4気筒横置								DOHC チェーン駆動 吸気2 排気2								DOHC チェーン駆動 吸気2 排気2								DOHC チェーン駆動 吸気2 排気2																																															
		総排気量(L)		1.496								73.0×89.4								73.0×89.4								73.0×89.4																																															
		内径×行程(mm)		13.5								11.5								13.5								11.5																																															
		圧縮比		13.5								11.5								13.5								11.5																																															
		燃料供給装置形式		電子制御燃料噴射式(ホンダ PGM-FI)								電子制御燃料噴射式(ホンダ PGM-FI)								電子制御燃料噴射式(ホンダ PGM-FI)								電子制御燃料噴射式(ホンダ PGM-FI)																																															
		使用燃料種類		無鉛レギュラーガソリン								無鉛レギュラーガソリン								無鉛レギュラーガソリン								無鉛レギュラーガソリン																																															
		燃料タンク容量(L)		36		40		36		40		36		40		36		40		36		40		36		40		36		40		36		40																																									
		電動機形式 / 電動機種類		H1/ 交流同期電動機								H1/ 交流同期電動機								H1/ 交流同期電動機								H1/ 交流同期電動機																																															
エンジン		最高出力(kW[PS]/rpm)		81[110]/6,000								96[131]/6,600								81[110]/6,000								96[131]/6,600																																															
		最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)		134[13.7]/5,000								155[15.8]/4,600								134[13.7]/5,000								155[15.8]/4,600																																															
		最低出力(kW[PS]/rpm)		22[29.5]/1,313-2,000								22[29.5]/1,313-2,000								22[29.5]/1,313-2,000								22[29.5]/1,313-2,000																																															
性能		JC08モード 走行燃料消費率(国土交通省審査値)(km/L)		27.2		25.2		27.2(26.6)†		26.6		25.2		26.6		19.0		17.6		19.0		19.0		17.6(16.4)²		27.2		27.2(26.6)†		26.6		19.0		19.0		17.6(16.4)³		19.0		17.6(16.4)²																																			
		主要燃費向上対策		ハイブリッドシステム、アクセンシャルマイル、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング								直噴エンジン、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、自動断段変速機(CVT)、電動パワーステアリング								ハイブリッドシステム、アクセンシャルマイル、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、自動断段変速機(CVT)、電動パワーステアリング								直噴エンジン、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、自動断段変速機(CVT)、電動パワーステアリング																																															
動力用主電池		最小回転半径(m)		5.2																		リチウムイオン電池 /48																		リチウムイオン電池 /48																																			
		燃費/100km		リチウムイオン電池 /48																		リチウムイオン電池 /48																		リチウムイオン電池 /48																																			
動力伝達・走行装置		変速比		CVT																		7AT																		CVT																		7AT																	
		減速比		1 速 : 4.192 2 速 : 2.266 3 速 : 1.642 4 速 : 1.118 5 速 : 0.810 6 速 : 0.616 7 速 : 0.446 後進 : 3.335																		1 速 : 4.192 2 速 : 2.266 3 速 : 1.642 4 速 : 1.118 5 速 : 0.810 6 速 : 0.616 7 速 : 0.446 後進 : 3.335																		1 速 : 4.192 2 速 : 2.266 3 速 : 1.642 4 速 : 1.118 5 速 : 0.810 6 速 : 0.616 7 速 : 0.446 後進 : 3.335																		1 速 : 4.192 2 速 : 2.266 3 速 : 1.642 4 速 : 1.118 5 速 : 0.810 6 速 : 0.616 7 速 : 0.446 後進 : 3.335																	
		ステアリング装置形式		5.937																		5.937																		5.937																		5.937																	
		タイヤ(前・後)		5.937																		5.937																		5.937																		5.937																	
		主ブレーキの種類・形式		5.937																		5.937																		5.937																		5.937																	